出石藩

御用部屋日記

嘉永

出石町公民館蔵

嘉永二年一月

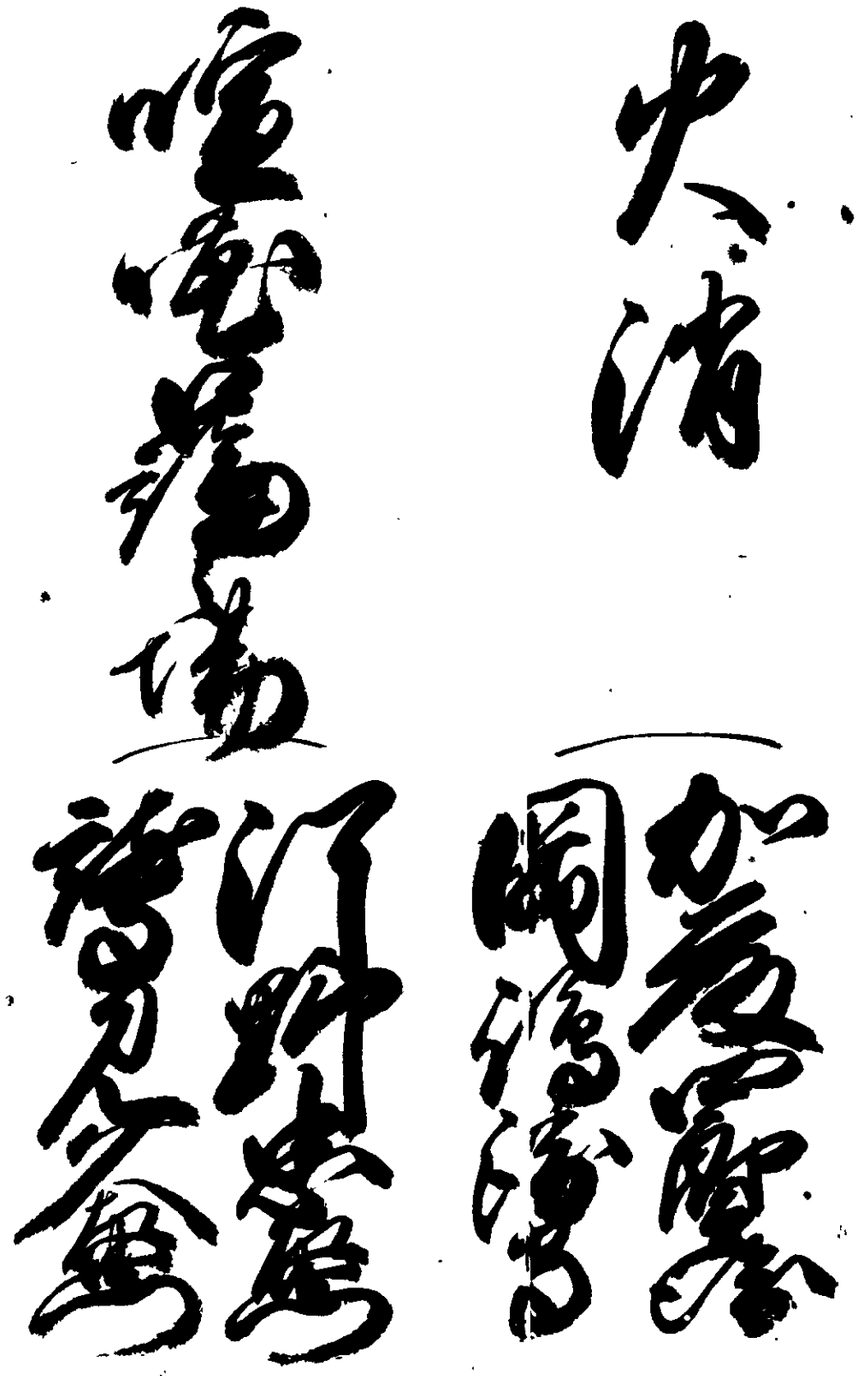
嘉永二巳酉年

御用部屋

日記

仙石家

正月大 節分十一日



元日

一 元米時稲想其他之雑穀不
稲苗 諸植付
登天 小

右今朝 仙代来相勤之事

一 仙名年礼 仙代
仙用人
同格之面々

一 仙名年礼 仙代
横目 組頭 同格之面々

一 仙出家 仙用人 同所之寺院之
一同仙用人之面々
年礼 仙代 同格之面々

一 仙出家 仙用人 同所之寺院之
同仙用人之面々 年礼 仙代 同格之面々

一 大晦日 仙代 上之御屋敷 御城能 之遊仙義
仙年寄 仙年寄上之御屋敷 御城能 之遊仙義
仙用人 仙用人上之御屋敷 御城能 之遊仙義
不知 年始 仙代 上之御屋敷 御城能 之遊仙義
仙年寄 仙年寄上之御屋敷 御城能 之遊仙義

一日晴
一日陰
一日雨
一日晴
一日陰
一日雨
一日晴
一日陰
一日雨

一休日　四日曇

一　信春院様御事
　　御病気御
　　大事之御様子ニ而
　　今朝
　　御逝去被遊候旨
　　御届書到来之事

一　豊島豊前守御中小性
　　両人御目見被仰付候事

一　右今朝　御城ニ而
　　御老中
　　御列座之節
　　御老中
　　御列座之節

田中伊左衛門
多羅尾左近

早川庄太夫

五日　今朝雨降

一　江戸表
　　御逝去ニ付
　　御届書到来之事

一　豊島豊前守
　　御目見被仰付候事

仙石左京亮

一　今日
　　御医師
　　御登城被遊候事

午年分
二ツ目

仙石左京亮

一休日　七日

一勤定休

出勤者

仙石鶴

一休日　谷清

一清掃

洗濯

仙石鶴助

仙石周次

一小使人足

一臨時雇入夫

一清掃

洗濯

仙石鶴助

一休日

十月某日

一休日

一在之通貨各十休

学年之終業式

学校之休業

乃至春季休業

夏季休業

冬季休業

四月十日

紀貫之

休日　十一月廿六日

十二月廿七日

一

一

一

一

十六日

作成要領

各位

各位平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、当社では、新たに○○○○を導入することとなりました。

つきましては、下記の通り説明会を開催いたしますので、ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

記

一、日時　令和○年○月○日（○）　午後○時から○時まで

一、場所　当社○階　会議室

一、内容　○○○○について

以上

令和○年○月○日

株式会社○○○○

代表取締役　○○　○○

株式会社○○○○

○○　○○　様

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、当社では、新たに○○○○を導入することとなりました。

つきましては、下記の通り説明会を開催いたしますので、ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

記

一、日時　令和○年○月○日（○）　午後○時から○時まで

一、場所　当社○階　会議室

一、内容　○○○○について

以上

令和○年○月○日

株式会社○○○○

代表取締役　○○　○○

株式会社○○○○

○○　○○　様

一　学校ニ於テ学生ニ
学生ニ
一　学生ニ
一　同人ニ
一　其ノ他ノ会ニ

牧也之定

公定

出京
仰付
御用
出府
仰付

大納言
宰相

右通達
仰付

侯野逸話

長岡藩

右通達
仰付

侯田勝寛

右通達
仰付

牧野忠恭

一

出石藩

御用部屋日記

嘉永　二年　二月

出石町公民館蔵

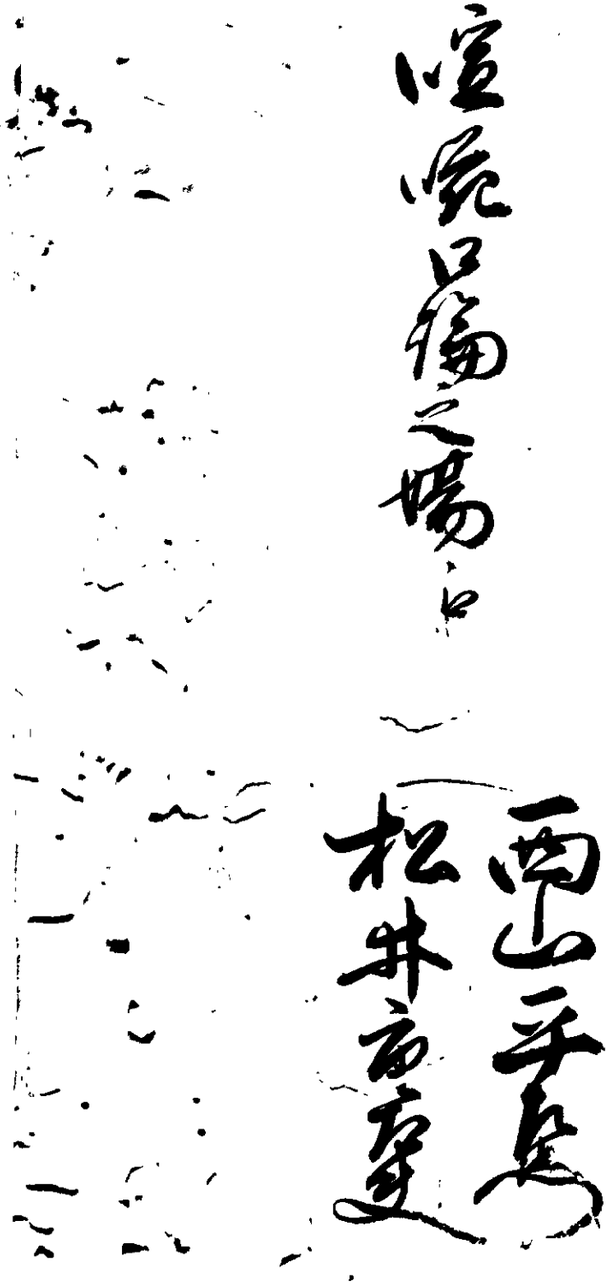
嘉永二巳酉年

御留守

日記

二月小

長崗右仲



一日 就 任 之 祝 詞

一 休日

二日 西

一 休日

三日 西

一 休日

四日 晴

一 休日

又日

一例刻出在

一山箐信事約集

今朝 許城之西

一定事約集

次日早八刻協成書店一統之西

老處

一少記回答並

並換稿子先日申過之件事成一事電

一事為書事約之件

敬啓 逸騎

右此日記名先

啟稿 許與稿合

何少城處成事報

江小姐

許司令

一

右逸騎出之件記名

啟稿 許與稿合

何少城處成事報

江小姐

許司令

一條曰　六日

一

一

一條曰　七日晴　神

十六日

一休日

一心月身主

十七日

一休日

一

二月

十八日

十九日

廿日

廿六日

竹村猛吉

東京 敦賀

渡辺伊佐

竹村猛吉

東京 敦賀

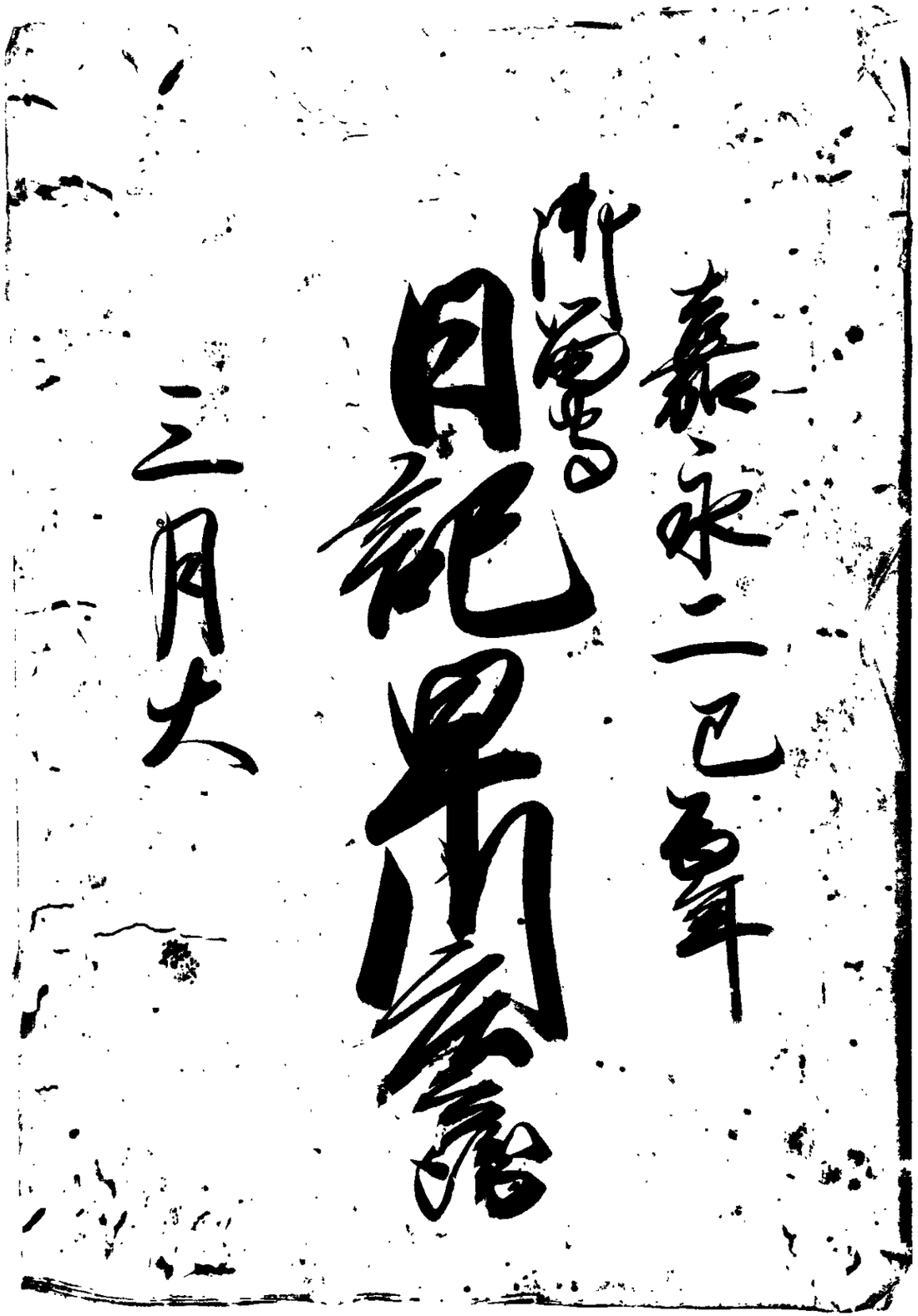
渡辺伊佐

一

一

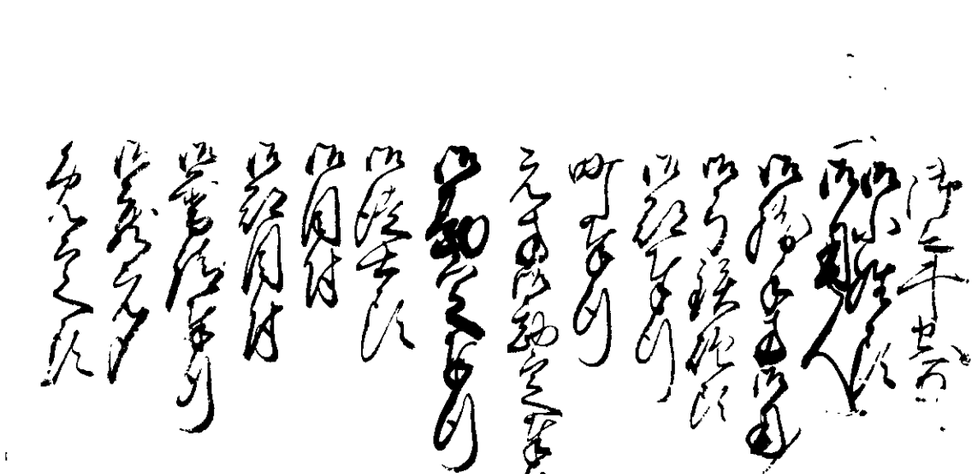
出石藩
御用部屋日記
嘉永 | 二 | 年三月

出石町公民館蔵


嘉永二己酉年
御用部屋日記
三月大







一

一

一

一

右之外如意候也

一

二女儀岸ノ逝

仙洞御所ノ御悲

哀深キ御

一 昭和天皇

昭和天皇ノ御

御悲哀深キ

一 皇太后宮

皇太后宮

一 皇太后宮

皇太后宮ノ

御悲哀深キ

一 皇太后宮

皇太后宮ノ

御悲哀深キ

一 皇太后宮

皇太后宮ノ

御悲哀深キ

一

一

一

一、開會

（主席報告開會）

（介紹貴賓）

（主席報告）

二、向國父遺像行三鞠躬禮

三、向國旗行三鞠躬禮

四、主席報告

五、來賓訓話

六、禮成

八月

一休日

一

一條曰

十曰

一條曰

九曰

辻

小林六之進

松永郡

小川五郎

播洲大変

破牡丹一条

信濃薫

一休日　十四日　曇

一

一

一

一

休日　十六日　晴

竹村稔吉

休日　十七日　晴

大意院称法官自
治会ニ於テ演説
ヲ為ス　出席者数名
ニ過ギス

竹村稔吉

本間半吉

休日　廿二日　晴

此之間、吳線ノ開通ニ関シ、
師団経理部長ヨリ左ノ如キ
太平鎮ニ於ケル軍隊ノ
主ナル給養ニ関スル
件照会アリタルニ付
左ノ通リ回答ス

一、米　一日一人ニ付　六合
一、味噌　一日一人ニ付　二匁
一、醤油　一日一人ニ付　一勺
一、塩　一日一人ニ付　一匁
一、野菜　一日一人ニ付　二百匁
一、薪　一日一人ニ付　一貫匁
一、肉　一日一人ニ付　二百匁

右ノ外、必要ニ応ジ、
酒保ヲ開設シ、
諸品ヲ販売ス

十一月廿三日　晴

休日

海軍省ヨリ
左ノ通リ
通牒アリ

一、汽車ニ乗車ノ際
敬礼
一、軍服着用ノ際ハ
勲章ヲ佩用ス

一

一

一

一

出石藩
御用部屋日記
嘉永
二年閏四月

出石町公民館蔵

嘉永二己酉年
御用部屋日記
出石藩
閏四月小
十六日
御用懸

大清

加賀國能

宣城縣福增

河野忠兵

諸色久兵

河北忠左

竹村次右

一

右之外無相違候

敬拝

一

右之外無相違候

敬拝

一

右之外無相違候

敬拝

一

右之外無相違候

敬拝

一

右之外無相違候

敬拝

一

右之外無相違候

敬拝

一

一休白　二日　朝食

一

一

一休

二月　尚

一

一

一

一

一休日　四日

一　信恭院様御事
　　貞恒院様御事
　　天真院様御事
　　一周忌当日

一本今殿　本行寺殿御事
　　御忌当日ゟ十七日
　　仏参之事

一仏前御生花

一寺社参詣之事

一　家中ゟ町御役人江陽候節
　　御目見之儀中ゟ
　　一重之時ハ御熨斗目
　　麻上下着用申候事

二日　快晴

一仏前御生花

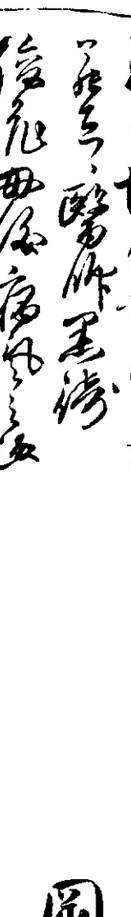
一寺社参詣之事

本多豊後守

長岡左衛門

一体心 旨 景

一





七月廿

一　第九号　市営宅地造成工事請負契約書
　　市九市営　城南団地造成
　　市屏谷在住

一　第十号　市営宅地造成工事請負契約書
　　市屏内在住　高橋　清
　　市動文化センター建設工事
　　市動文化センター建設
　　市屏谷在住
　　但し英文翻訳並びに播磨民族資料館建設
　　に関する英文翻訳を含む

一　左之通　市屏谷在住　中沢

明六日　市自連　三件
市屏須佐男之命
市動文化センター建設
市屏谷在住　中沢

左之通　市屏谷在住　中沢

一　第七号
　　市屏谷在住

一　第八号　市自連
　　市社宗
　　市港本

一　市営宅地造成工事請負契約書
　　作業場所　市屏谷在住　中沢
　　市自連
　　市社宗　　第八号
　　市港本　　同六月一日

小倉俊彦

以上

池平忠

作法相違之段
仍為如件
十月廿五日

西尾家中
伊藤作中

松前九郎

一 自分之儀
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一

一

一

永井玄後

長岡石仲

西山居寿

十一日 快晴

一 例刻出仕

一 二男鉄次郎儀 牧野汽船会社 本店ヘ勤務ニ付 本日午前 当地発程 東京ヘ赴任ニ付 例刻厩海ニ送

一 同人妻 本日午後 東京ヘ赴任ニ付 例刻厩海ニ送

一 諸事 極内ニ 取計候事

一 当県官吏之儀 人民ニ対シ 威権ヲ振ヒ 或ハ 非理ヲ行ヒ 人民ヲ 苦シメ候ニ於テハ 厳重ニ 処分可致候条 此旨 布告布達ニ 違背無之様 可取計事

一 諸願届 其他 人民ヨリ 差出候書類 取扱振 不都合ニ付 以後 左ノ通 可取計事

一 願届書 差出候節 其筋ニ 関係ヲ 有スル 事件ニ 付テハ 其筋ノ 官庁ヲ 経由 可致

一十五郡高至

墨田村海之七ヶ浦ヨリ南ハ二月ヨリ十月迄漁

取有候（成程ヶ里ヨリ至

一四周八里

小林ヨリ進行

伊東領ヨリ

ヘ進両領之間ヲ云ヘリ

小林ヨリ進湯

ヘ進両領ヘ

行程ヘリ

小林御領

伊東領

一四周八里

猛夜ヨリ

ヘリ

右願之通仰付候ヘ共猛夜ヨリ

ヘリ

堤僧

相原敦助

一郡高ヘリ至

今宮後町ヨリ

笠清所迄凡

日帰リ行程ヘリ

永井豊

小出信介

中村

十三日 晴

一 [illegible]例刻出

一 [illegible]別[illegible]

一 [illegible]通[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

十四日 晴

一例刻出仕

一御供番頭

若年寄衆

御参詣御名代として被差遣候ニ付

当番ニ付

一

十八日

一同百　御紋付　　　

一今日松表左通
　　　

一　出入之事

一　用水之事

一　普請之事

一　掛小作之事

一　御普請所之儀ニ付、御振割之事

一　御普請所ニ付、御振割之儀ニ付、御役所へ書類差出候事

一　御振割之儀ニ付、御役所へ罷出候節之事

一　用人之事

名松四〇本成
一幸社事務室

品會

十七日 雲

一 行司覚信伺出藏施仙名當助を葬使者を
一 例刻先出御座を伺出藏施ニ
一 大意院相当
御座 代者

右寅八ツ半 行雄

松卿逸物
江川人
同格ニ而

右一同ニ月番名主添
一 等寿院中ゟ
行司覚山葬斗ニ而
一 所面等ニ而 御代藏施
至 行雄

寅 當月番
卯 江川行下
辰 江藤

一左之通 御意之旨
御小書院

組長之以
御意之旨
御小書院
南部
御用
御用

一左之通 御意之旨
御小書院

組長之以
御意之旨
御小書院
南部
御用
御用

大書院

御用

大書院

御用

一左之通 御意之旨
御小書院

組長之以
御意之旨
御小書院
南部
御用
御用

一左之通 御意之旨
御小書院

組長之以
御意之旨
御小書院
南部
御用
御用

石代り
小人叮銅元
浙免
石代り

一石ニ通ニ付銅銭八貫文ニ
御定之通ニ而差免候間
同四月中
但沙敷弐百苅り差
仲
十八日 米二百 但沙敷弐百苅り差
廿七日 米百 廿四日 差

六月廿一日御年貢
生籾
七日 米百 十二日 米百 十七日
閏四月廿九日 晴日 小月七九日
御仲間之御差引
御年貢

一四百廿九
浙出御年貢米銭書出帳

一

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

十九日　收條

一 [illegible] 御領下之[illegible] 御出[illegible]
[illegible] 雑穀[illegible] 御入[illegible] 御通[illegible]

但[illegible]

御定[illegible]

一 於二[illegible]

[illegible]

一 御[illegible]

一 御[illegible]

[illegible]

一 御[illegible]

[illegible]

[illegible]

一　同上ノ差配ヲ為ス

一　同上大雪ノ為ス

一　同上

一　同上ノ為ス

一　仕事ノ為ス

一　同上

一　同上ノ為ス

一　同上

一　同上ノ為ス

一　同上

一　同上ノ為ス

一　同上

一　同上ノ為ス

一　同上

一　同上ノ為ス

一　同上

一　同上ノ為ス

一　同上

一　同上ノ為ス

一　同上

一　同上ノ為ス

一

一

一

一

一

一

一

一

廿一日大雨

一例刻出仕子弟　休日見合ニ而一統麻上下着揃ニ而
子弟　休日見合ニ而出仕被仰渡候

一御年寄衆御中老　御用見合ニ而出仕
及談之仕作事

但右為伺参候処　御用見仕ニ而退出

一於　御表御用之間御年寄衆御中老衆
御列座之処ニ而被仰渡候御書付
御意之趣被仰渡候ニ付
御礼申上退出仕候

一御意之趣ニ付御中老衆
御用見合ニ而出仕

仕作事

一大工共　御用見合ニ而出仕

但年寄衆ニ而被仰渡候ニ付出仕

一御小書院之御縁ニ而御畳敷仕候
御遍被　御用見仕作事

一大書院ニ　御先代
御命日ニ付御法事ニ而御参詣之人々ニ而
御小休ニ付被仰渡候ニ付出仕

一御小書院ニ而御畳敷仕候

一
一
一
一
一
一
一

一

御意ニ相叶ハ
本
右同断

一 右承知 御用之者共
御定法之通
仕候 以上

一 大黒屋 御出入
御用之者
右名前 御通之外 御出入
御用之者
仕間敷事

一 大黒屋 御出入
御用之者
御定法之通
御用之者共
御用之外
御出入
仕間敷事

一 此度
御用之者
御出入
仕間敷事

一 此外
御用之者
御出入
仕間敷事

一 小売
御用之者
御出入
仕間敷事

一 兼帯
御用之者
御出入
仕間敷事

小泉
杉立

一

一

一

一

府

府

一休日　御用覚書

廿九日　雲

春光院様
御忌日ニ付
御香奠ニ

朝
御代香相勤ル
御施　御香奠ニ
一貫銭

御名代

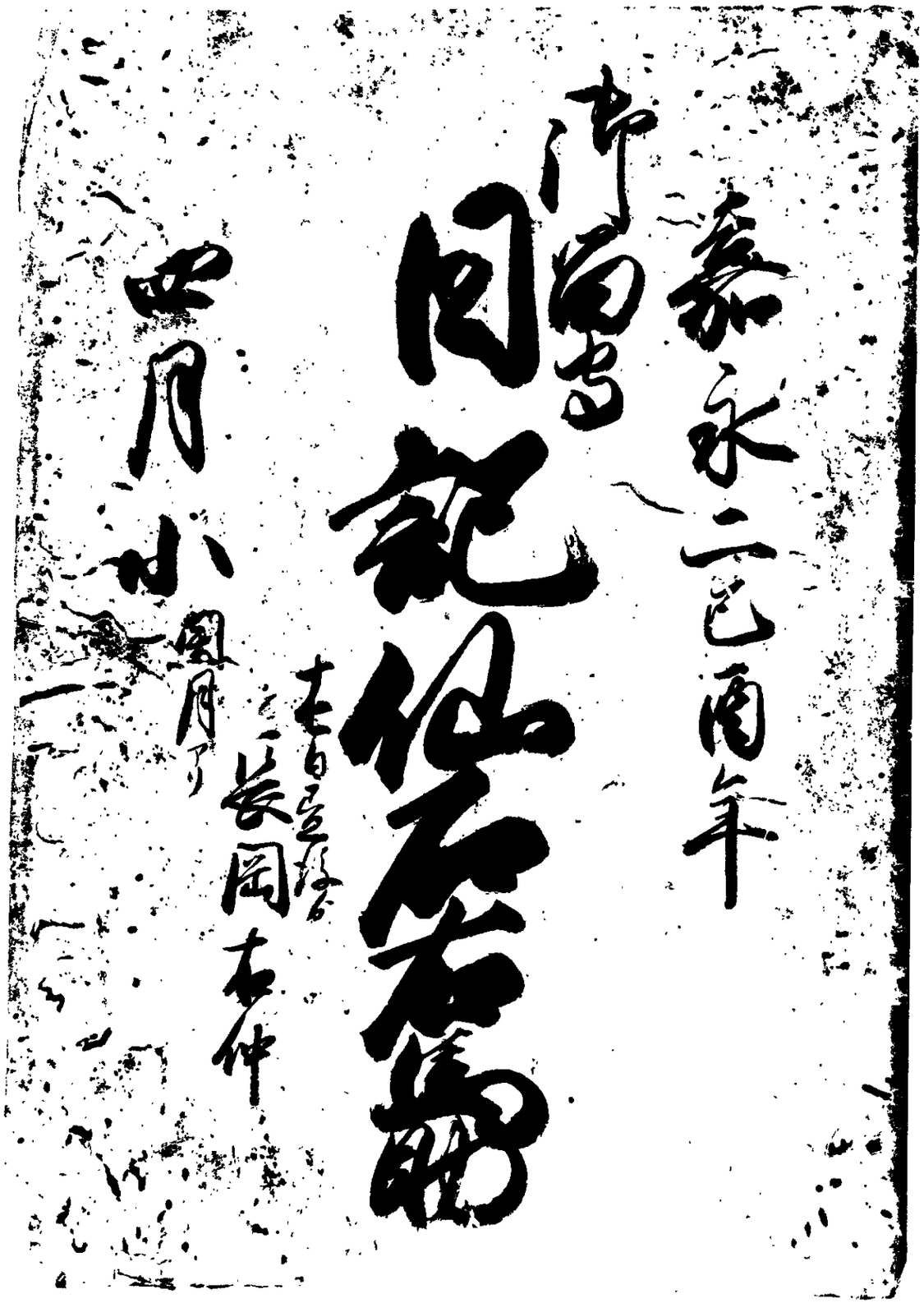
御社参ニ付
御先ニ
御社参ニ付
御先ニ

出石藩

御用部屋日記

嘉永 | 二 | 年 | 四 月

出石町公民館蔵



大沸

岡木極人

本間九内

西山平藏

松井章之

一

一

一

一

一曰人生

一休日　六日晴

一

一休日　　旨墨

一　　渉勤定表弐日ノ件
　　却下

一　　各書各便名之用状ヲ封筒人名ニ

一休日　九日雲

一中國各地

九龍西南部

一休日　十日雲

一今日從物論日有一度

之序仍回歸原門第九一次八日加

而天有沙塵今日無

不能全部

一篇須西山子墨至

銃前飛來

頓通中村屋

清吉行李着通

昭和三年

一八

十一月

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一

一

一

一 休日

一

一

休日 十四日 晴

一

一

一

一　道路等ニ関スル事

大室嘉明

一　教育ニ関スル事

中西善蔵

一　衛生ニ関スル事

小出信夫
堀部朗照

一　救護ニ関スル事

小井戸秀造

一　土木ニ関スル事

右委員ハ其ノ主管事務ニ付テハ総会ニ於テ説明又ハ答弁ノ為メ出席スヘキ事

一

右通り御奉公致度
一町年寄

一

右之者大坂若年寄
仕候ニ付而ハ
御差遣被成候
右之通

一

右通り
但
一
右之者
今ニ不相変

一

一
一
一

一休日　十六日

一公家衆

一休日　十七日

一公家衆

一大坂衆之外

一堺衆

一奈良衆

一田中衆

一工藤殿

一

一

四月廿一日

廿二日

一休日

一大雲院様
沙弥月舟経寺
沙弥誠堂

本多紹助勤御届書

一御小姓衆

一御中小姓衆

今朝沙弥誠堂
[illegible]

沙弥誠堂

廿三日

一休日

一実相院様御法事
安養寺江

本多紹助勤御届書

一御小姓衆

一御中小姓衆

沙弥誠堂

沙弥月舟

廿四日

一休日　　休日

右之通届出候間此段御届申上候　以上

年　月　日　　申出人

私儀代理人

御届人

印

休日

廿七日　快晴

中庭御門ヲ

田中伊豫

休日

廿七日　快晴

田中伊豫

領地返納

一 休日

廿八日 收

一 休日

廿九日 曇

一 休日

一 休日

廣津重剛

出石藩

御用部屋日記

嘉永 | 二年 | 五月

出石町公民館蔵

嘉永二巳歳年

御在城

日記

五月大

早川庄蔵

宣告論告の場合

文久二年七月　日

従二位行権大納言　鷲尾隆聚

従二位行権大納言　岡部長職

従二位行権大納言　長谷信篤

加茂部雇　本間左門

大沽

侍従兼内蔵頭　平川広清

侍従兼内匠頭　金澤孝藏

侍従兼内匠頭　宗竹　孝

侍従兼内匠頭　本間左門

侍従兼内匠頭　波多勤

侍従兼内匠頭　堀田友蔵

侍従兼内匠頭　拉部左京亮

侍従兼内匠頭　中村八郎

侍従兼内匠頭　西山治部

侍従兼内匠頭　長谷政野

侍従兼内匠頭　定清

一仏日　御国忌　三日
一此日不断法花経
御佛供　御寺宗旨

一御佛供　四日　晴
一御佛供　御国忌　御代参
一宮圓院様御法事　御代参
一品公命日

一本多紺如御成　御代参
一信恭院様
天真院様御法事　御位牌　御宝前経　御寺宗旨
御佛供　御法事　御通夜
御国忌　御佛供　御通夜　御法事

池田大夫

菅沼定

鷲見小助

太田義定

右同人

太田義定

小林源内

久保寺

過竹塘李溥墓

六月廿日

一 御供僧并寺家
御代官
御公用等
御法度之趣
堅可相守之
仍状如件

天文廿年
六月廿日

御代官
孫四郎殿

一 御供僧
御公用有
御法度之
堅可相守之
仍状如件

天文廿年
六月廿日

御代官
孫四郎殿

一 御供僧并寺家
御公用等
御法度之趣

一 休日 市内官庁会社銀行 八時 出勤

一、依照

一、行自治法規定之事項

一、行用印信者

十日　雨止

一　清佛論有之事柄ニ付清用意ニ而出席

仙石周藏

何も無御座候

一　物頭有
　　公道候名之席

一　今日九歩　清出宅

常之通相清容有之経ニ而

清佛論　清和尚ニ之例帰寺

清同之例ニ遍　清送迎

一　清帰時之歩　清佛論

深家山名朝貞拠之事

法山清助無成為同舎

茂氏有指遣同之様

存之事ニ候

永井主殿

一　増田紀善之事

物頭格湯治村ニ而

湯治中之為ニ而

永井主殿

一

一

一

一

十二日 快晴

一例刻参社 市国員参詣

一 [illegible]気分
　 本社参詣

右達 市神主より市役所へ小使を以て通知

市会より之通達ニ付例刻参詣

三番 長岡友伴

二番 小山徳甫

一番 井上伊矢

一 [illegible]気分
　 [illegible]

二番 高居与惣

一番 山地茂米

一 [illegible]気分
　 [illegible]

一 公園参詣

七ツ半過即刻退散ス

池中忠

一 御同人御通行御泊
村役席江案内
萩 玄雅

一 御同人御通行
村役
一 御通行
御泊
御同人御着御発
一 御通行
御小休
御泊
御同人御着御発
一 御通行
御小休
御泊
御同人御着御発
一 御通行
御小休

池田中忠

一休日　十四日晴

一公資主

[illegible]

十六日　雨止

一例刻社　市固貴左衛門小納戸名代

十七日

一うつ柿方江當市役所ゟ

一横雲院様ゟ右同断

一市固貴左衛門小納戸名代

一病気届ニ付

社参合

右之通　市祐

一

一

一

一

一四月分之通

一市之通貴左衛門

小人町領之　御免

右之通

市小姓

市用人

長兵衛

丹十左衛門

山地治兵

弥兵衛

治村支

兵衛子分

清水領之助
森
公廣間之書
書役
公橋本彦
役書
公増武吉次
組同役
書同役
公小林安兵衛
増淵新助
谷井忠記
谷井保也
中西善吉
加藤新兵衛
酒匂人郎
谷井保也

右於公同公小倉之
公澤村海
一公小牲次左
(削)
(削)
(削)
右於二百肖各少老之
乳中毒免

義金百千加藤仁左衛門
千二百疋

(削)
(削)
(削)

一 佐伯
一 山北
一 新井

十七日

一例刻在沖國費屋伺申越候事

一大蔵省
　表書院掛
　西丸
　御掛

右今朝私勤仕中左通達

沖縄

一御届書

　　　　　　山中
　　　　　　小弁
　　　　　　佐藤
　　　　　　代書
　　　　　　仙石弘助

一

右松原田畑之儀
有信右衛門
　　戒閏之儀

右之通高柳湖場取締
右衛門ゟ仕候ニ付
此段申上候

　　　　　　梅井迂史

一

右於大書院月次献上物之儀

一左之通奥　御坊主衆

一

一　左之通申候段公用人合申候

（以下省略）

右同断

一　御国書御写壱通明日書令到候
名向之申候段公用人合申候
右同断

一

右御国書御写壱通
御国名之儀ハ公用人合申候

一　黄面山寄至

下関着
右之通申候段

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

池中将
荻　元作
教養之部
石井経元

松平播磨
松平播磨守

一九三四年

一 休日 休日覚候得共 出勤

一 昨日 雨

一 昨夜 雨

一方通知書

一

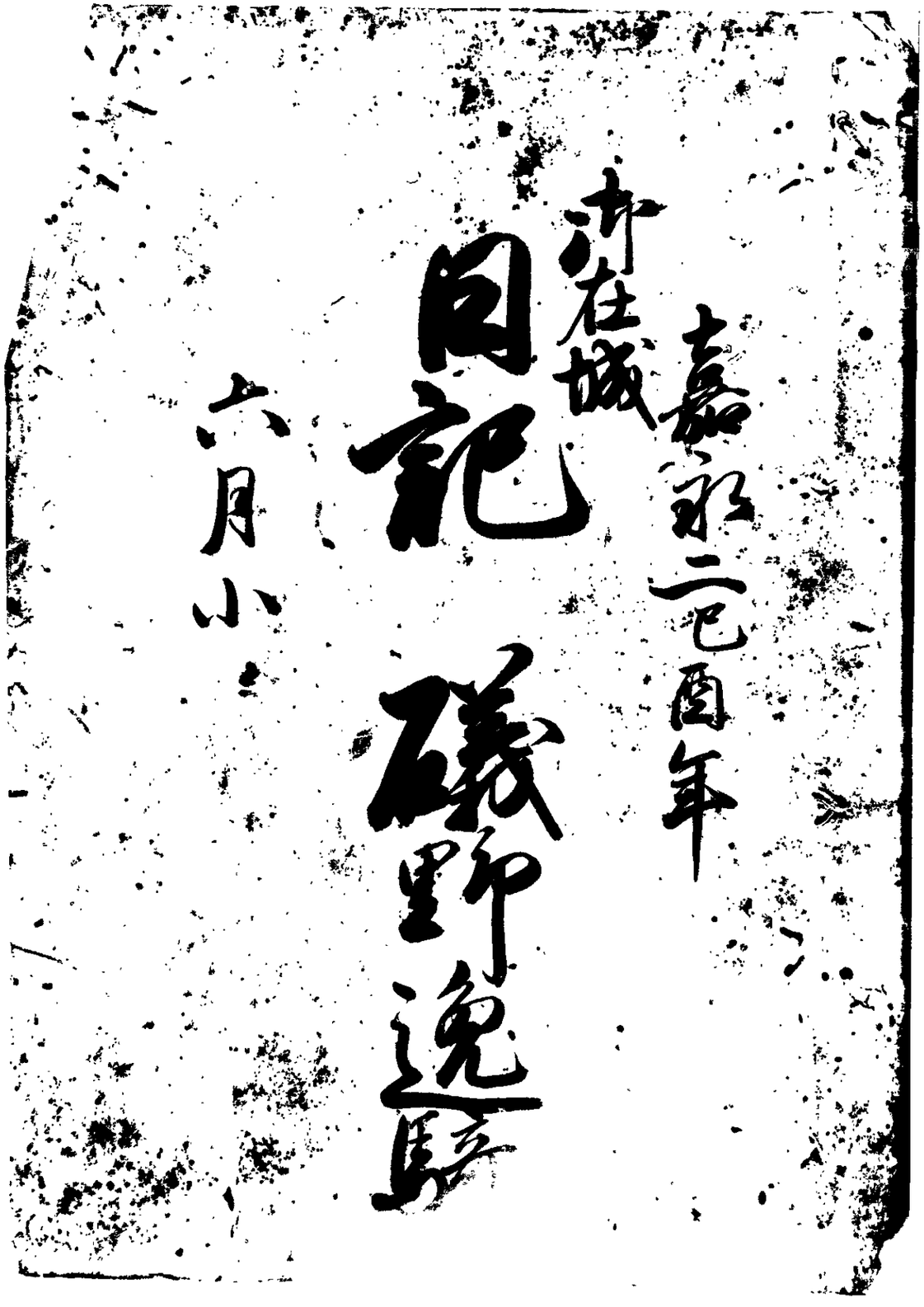
一

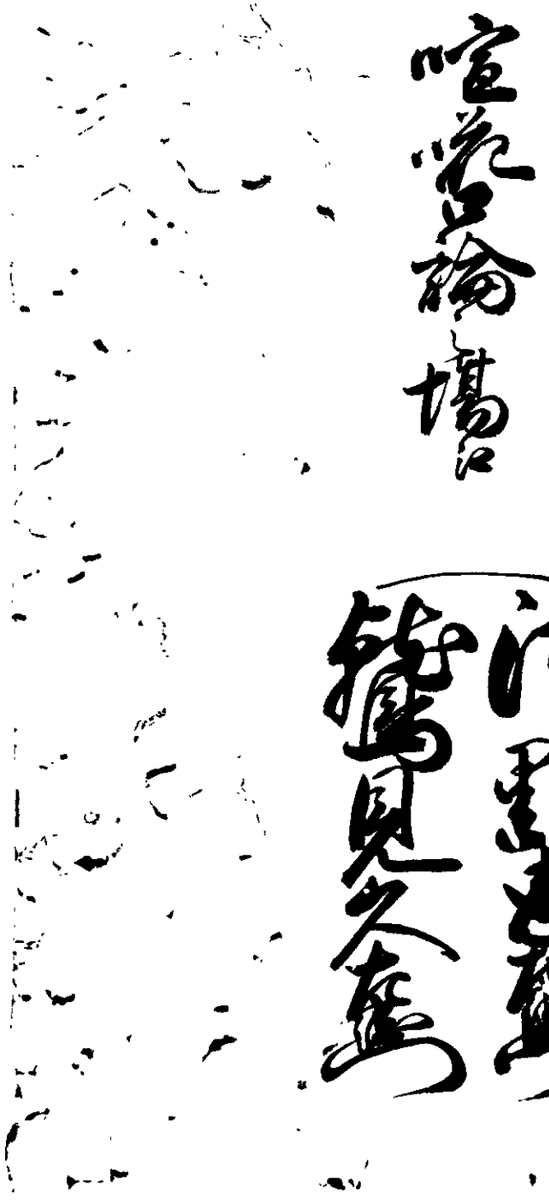
出石藩

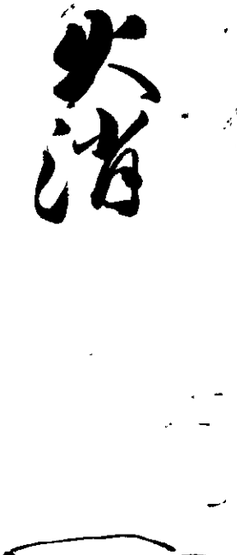
御用部屋日記

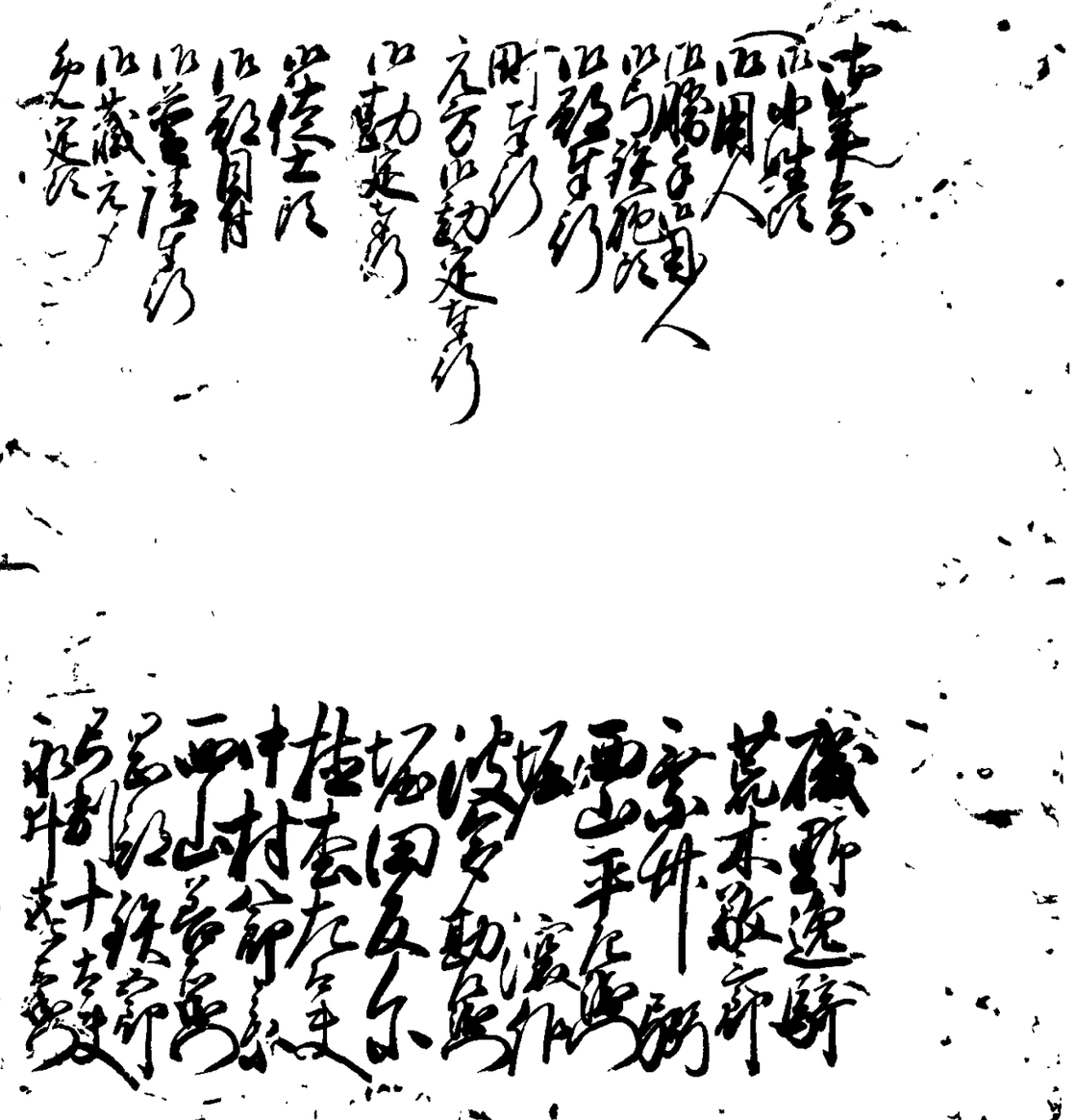
嘉永 | 二 | 年 | 六月

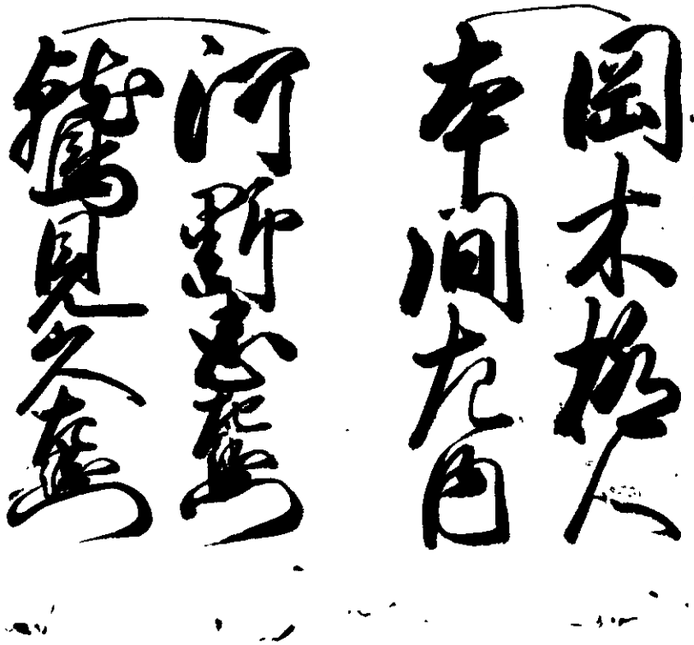
出石町公民館蔵




宣營論壇


火消




岡木拾人
本間九百
河野寫
鑑見久寫

六月初日 牧時

一 御判金仕小納戸之内 毎日沙汰致 番衆内

沙汰致申事

一 一同沙汰致 番衆内沙汰致申事

一 上之極之妻女 番衆内 御小性衆

一 格式御供之義右同断

一 江戸信玄公事

一 今般 御代之事

一 先年 番衆人別

一 江戸留守居

一 御目見御通

一 江戸留守居之内 毎日 番衆内沙汰致

一 御判金仕小納戸之内

一 御目見御通

一休日 御用繁候間御機嫌伺ニ罷出候者 仙石左京助

二日晴

一武田勘左衛門殿所へ

一宗旨人壱人

一増田宗左衛門殿所へ

一永井豪

一

一休日 御同覚悟被仰渡候事

七日晴暑

一例刻社小前共ゟ御伝馬

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一同 豊岡
一同 御蔵
一米壱石
一米壱石
一米壱石

十三日 晴暑

休日 御用繁候間 御出勤無之候

永井亮

十九日 晴

一休日 御国費後伺候 永井玄蕃頭
（正勤当番休日者
又ハ非番

一昨廿日之不参、病気ニ付御届之通ニ候、
御伺之通ニ候、
十月

（昨廿日之不参
御用向ニ付御届之通ニ候
十月

一廿六日之不参、病気ニ付御届之通ニ候、
御伺之通ニ候、 永井玄蕃頭

一 金弐百疋

以 神領寄進永井玄蕃

一 柳若狭

一、用人之事

當年貢之外小物

一、銀二貫四匁之所

一、同七貫五百匁

一、同六貫百匁

一、同弐貫七百匁

一、同弐貫九百匁四ツ

一、ハ拾九匁

町分

下郷

山中

岩又郷

大二日南風吹

一休日　御一門覚候何卒御参内

一

一

一

一

一 休日 休日翌日ハ公休ヲ振替ル事

一 傷病ニ付欠勤ノ節ハ医師ノ診断書ヲ差出ス事

一 休日 休日翌日ハ公休ヲ振替ル事

一 傷病ニ付欠勤ノ節ハ医師ノ診断書ヲ差出ス事

一 左ノ通リ給与ヲ与フ

一 六拾銭

一 休日 休日翌日ハ公休ヲ振替ル事

一 傷病ニ付欠勤ノ節ハ医師ノ診断書ヲ差出ス事

仙台製氷

出石藩
御用部屋日記
嘉永
二年七月

出石郷町公民館蔵

嘉永二己酉年
御用部屋日記
七月大
仙石篤助
一章 書

大清

宣統皇帝

加藤恵郎
西山平蔵

岡部秩郎
竹村源蔵

伊藤博文
小松原英太郎
宗秩寿
太田恭三郎
波多野敬直
岡部長景
鳥居忠文
江木翼
西山弘泰
岡部秩郎
谷重喜
野村靖

一町奥行之
光明峯町之東
十七日
廿三日
廿四日
但高麗使参向之
心光院 敬吉
地先条
山下公雅

一東社奉行之
清水祇園社頭 通廿三ヶ年 南北
六角堂 四面 六角堂内
一 清光祇園方
十日 六角堂内
一 大慈院領
六角堂内
一 清光祇園方
四面 六角堂内
一 大興院領
六角堂内
一 實相院領
四面 六角堂内
一 大興院領
四面 六角堂内
一 江光院領
十日 六角堂内
一 清光祇園方

五月　晴

休日　市図覧候間

生糸根山地紋人
木材重量
松沢為四郎
沢藤指定
久米
楠
用水番
西山芳馬

図書
楠
中西
金沢

六日 晴

一今夜六ツ前ニ出火ニ付早速参詰
マツ迷ニ而ハ無之候得共
御警衛被申ニ付
但六ツ半ニ相揃候事

一三ツ揃後ニ而ハ
十ニ付

一番頭以上

今朝六ツ半ニ出火ニ付早速参詰
但ハ小出ニ付
かし半ニ而ハ無之候得共
御警衛ニ付迷ニ而ハ
しまり十ニ付

一番頭以上

御奉行

七日 快晴

十日　干方

一　剣先柱小納戸を以伺之候処

大蔵流

一　狂言綺語之事

右之通相勤候者共人々重畳御祝

但常憲院様御代御法事之節御代参相勤候者共

御代替之節相勤候者共御祝儀

御能

一　左之通被仰渡候中納言様御代参相勤候者共

右之通被仰渡候

一　左之通被仰渡候

右同文云

御代香

井伊掃部頭

十一日 今日七千方風紙十束

一例刻出仕小納戸衆相勤候事

一乗通貸文 [illegible]

此者 [illegible]

[illegible]

門番

門番

門番

[illegible]

門番

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

十三日　午方風止暑甚し

一休、市買覚後伺候、

一晩雨宮寺村ニ出供、橋ヲ二ツ寺和雨ニ

清仏語ヲ通ジ候ニ付、仏ニテ昼食ス、

一右ニ付同雨ニテ帰宅ス、

一諸買有之

養父歿ニ付喪中
焼香ニ詣ル
為念名前ヲ記置ク

二森市助

十四日 小雨之時巳止 平晴

一 御佛事有之 未時前 御用番計り出仕 小納戸
伺済 楼梯中之
一 六半時 御出宅 二ツ寺 女子 参詣
御仏事 遊例之通 於二之間
御通掛 御見例之通
御出 御帰 式台 御帰之時
御帰後 伺済 楼梯 小納戸 引取

十六日　平旦　晴暑

一例刻出仕小納言
一去ル極月中元法隆御領
中之儀院御領之内人家
[illegible]

一　[illegible]
[illegible]

一河内守
[illegible]

一河内守中元法隆御領
[illegible]

但法隆寺中元法隆御領
[illegible]

一　[illegible]

一元

一家数二拾四軒焼失
内六軒
[illegible]
[illegible]

一 十六日 晴

一 十七日 晴

一 大意院殿
春泰院様御
忌日ニ付
御名代
筏野逸郎

一 四日 晴

本部
仰主管支

主管支部
被查之本部

一

梁箱尸芸

桂松左京亮

中村伊賀

一休日　十八日　病気

一今日　御用無之候

一今日　御出遊　御帰後御用無之候

一休日　九日　病気

廿日 雨

一 例刻出仕小納言従五位上行侍従兼備後権介藤原朝臣伊勢麻呂

一 従五位下行内匠頭兼播磨守藤原朝臣宇合

右今朝 詔旨相勅者

一 従五位下行式部大輔兼大学頭山口忌寸田主

詔旨 宣

一 従五位下行中務大輔兼侍従勲十二等多治比真人広成

詔旨 宣

一 従五位下行大蔵大輔兼侍従勲十二等小野朝臣牛養

詔旨 宣

一 従五位下行左大弁兼侍従勲十二等巨勢朝臣邑治

詔旨 宣

一 従五位下行右大弁兼侍従勲十二等大伴宿禰道足

詔旨 宣

一 従五位下行左中弁兼侍従勲十二等藤原朝臣八束

詔旨 宣

一 従五位下行右中弁兼侍従勲十二等大伴宿禰牛養

詔旨 宣

一 従五位下行左少弁兼侍従勲十二等藤原朝臣永手

詔旨 宣

一 従五位下行右少弁兼侍従勲十二等藤原朝臣豊成

詔旨 宣

一 従五位下行左少弁兼侍従勲十二等藤原朝臣仲麻呂

詔旨 宣

一 従五位下行右少弁兼侍従勲十二等藤原朝臣巨勢麻呂

詔旨 宣

一 従五位下行左少弁兼侍従勲十二等藤原朝臣八束

一 山伏寺

山伏寺ハ今ヨリ千百年前ニ
役小角ノ開基ニシテ
今ハ末寺ノ内ニ属シ
諸山伏ヲ支配ス
寺領ハ百石ニシテ
諸役ヲ免ス
境内ニ稲荷ノ社アリ
祭礼ハ毎年四月十五日ニシテ
其日ハ近郷ノ山伏集会ス

一休日 清月覚好機 立冬 晴 暮雨

廿二日 晴

一休日 御国覚後何事も無之候

一弘安元年 戊寅 三月廿

九条殿御領播磨国細川庄小納所事

任先例可令勤仕之状如件

弘安元年三月廿九日

左衛門尉

一九条殿御領播磨国細川庄小納所事

任先例可令勤仕之状如件

弘安元年三月廿九日

左衛門尉

九条殿御領播磨国細川庄小納所事

任先例可令勤仕之状如件

弘安元年三月廿九日

左衛門尉

廿四日　雨

一例刻出仕　御国着

但御上下着用之儀ハ不及申候

松前宮内殿御用ニ付

昨夕御目見ニ罷出候

一御通詞目付

右松前月番ニ付

御届ニ罷出候処不被成御下知候

昨夕例之通

一御通詞目付

朝日二日　七日　十日　十三日　十六日

十七日　廿二日　廿四日　晴

右之通ニ候

化六年申ノ年中之御用ニ付

御通詞目付

廿七日

一例刻出仕御用繁候節ハ時々雨

但病疾其外

差合

右之通御定被仰渡候間可被相心得候

以上

仙石兵部

一病気ニ而御断申上候節ハ

医師之診断書差出可申事

一病気ニ而御断申上候節ハ

御役所ニ而御用捨之儀ハ

御定例ニ無之事

一病気ニ而御断申上候節ハ

御役所ニ而御用捨之儀ハ

御定例ニ無之事

一病気ニ而御断申上候節ハ

医師之診断書差出可申事

但御役所ニ而御用捨之儀ハ

御定例ニ無之事

右之通御定被仰渡候間可被相心得候

以上

仙石兵部

一左之通貴答候
仕節左病流行神前神酒
明八日二報之日病癒候之
沖村清社 作貴答書
不殺来候
右之通申来候
七月廿七日

出石藩

御用部屋日記

嘉永 | 二年 | 八月

出石町公民館蔵

嘉永二巳酉年

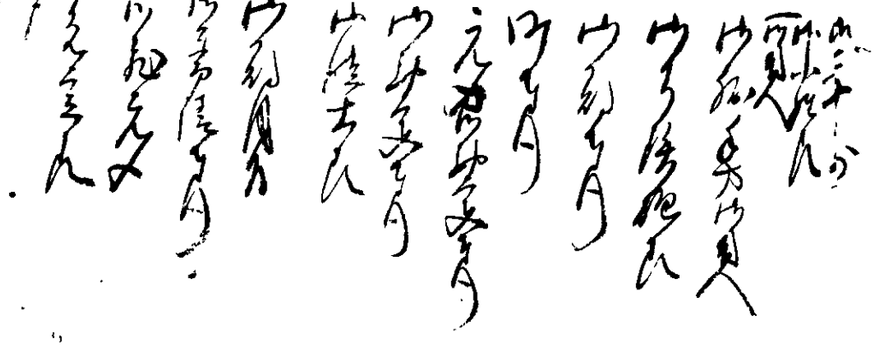
御用部屋

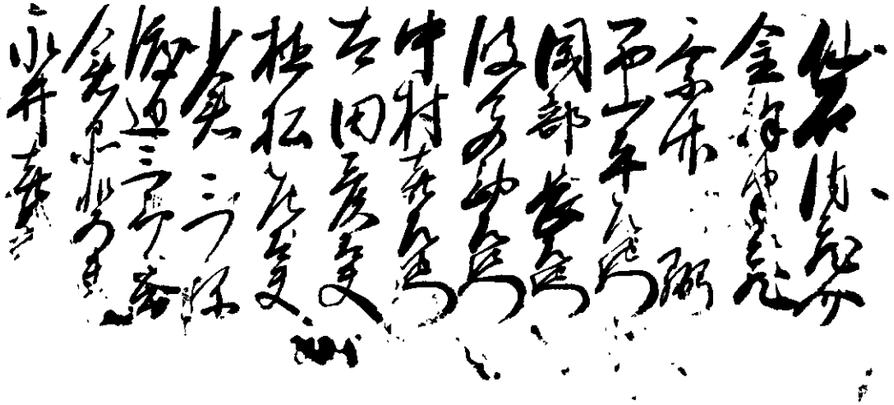
日記

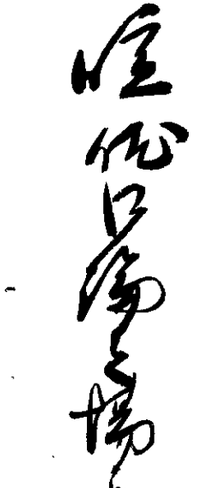
八月小牧業會

仙谷作藥

火消









別日

一案件発生時ノ処分ハ別法律ノ定ムル所ニ依ル

一上ニ掲ケタル者ノ外法律ニ依リ国務大臣ノ職務ヲ行フヘキ者ハ勅令ノ定ムル所ニ依ル

一勅令ハ閣議ヲ経テ国務大臣之ニ署名シ内閣ノ印ヲ押シ主任ノ国務大臣之ヲ公布ス

一先月中法律第　号ヲ以テ公布シタル　ハ別冊勅令第　号ヲ以テ公布シタル　ハ別冊勅令第　号ヲ以テ公布シタル　ハ別冊勅令

二日

一休日 御覧被仰出

一今朝寅之刻

御出

一御膳 御同前

三日 晴

一御膳 御同前

一御用無之

一御用無之

一大目付

一 休日 六日 晴

一 御用繁ニ付 本川氏宅へ
七日 同断 中食
仰せ渡され

一 御用繁ニ付 本川氏宅へ
八日 同断 中食
仰せ渡され

一 次今朝 御代官勤 御陣屋 御三家 御代官
御用繁ニ付 本川氏宅へ
九日 同断 中食
仰せ渡され

一 御用繁ニ付 本川氏宅へ
十日 同断 中食
仰せ渡され

一 御用繁ニ付 本川氏宅へ
七日 同断 中食
仰せ渡され

一 御用繁ニ付 本川氏宅へ
八日 同断 中食
仰せ渡され

一 御用繁ニ付 本川氏宅へ
九日 同断 中食
仰せ渡され

一 御用繁ニ付 本川氏宅へ
十日 同断 中食
仰せ渡され

八日

休日　清貧板倉公

十日

休日　晴　清貧板倉公

十日

休日　清貧板倉公

一　休日ニ付　神仏御参詣

一　当月当役ニ付　御年頭御礼

一　当月当役ニ付　御年頭御礼

一　当月当役ニ付　御年頭御礼

一休日 御国覚後御寝
一今日小休 御発輿 御小休
一御着城 御寝

十二日晴

例刻出仕　御目見後御役被仰渡候

一　風気有
　　出仕不仕

右之

御意之通御請申上

公家衆

右者
　　勝用雷出勤
（此間人数書略）

御意之通御請申上

公家衆

一　浅野内匠頭殿
　　御預之儀
　　御目付
　　多門伝八郎
　　庄田下総守
　　安井彦右衛門

十六日 晴

十七日 枝隆

一 六ツ時枢機掛 清閑寺前大納言 清閑寺前大納言 清閑寺前大納言

右之通申渡候間
お心得可被成候
仍而為後日之証
申候

一休日　廿二日　快晴

大雲院様
御参詣
清水坂辺御通行被遊候

右之通相勤候間
御届　御意之通
御用懸之向江
申渡候

横山弥次

淡路
平川法蔵

廿四日 晴

一 御弘前ニ而御時刻ニ御着被遊候事

一 松前藩ニ而ハ御登城ニ而御着ニ付

右之通ニ付 御代参ニ而御名代被遊候事

一 今朝 御出 御着 御発 御着 御発 御着 御発

一 於海軍用船舶ニ施ス

七ノ三 靜穩儀 全長
5 備考 無人動力船
年頃定期巡航 備

二四 雷動人儀 全長
5 備考 無人動力船
年頃定期巡航 備考 二隻以上ノ場合ハ
員數ヲ掲ケ一隻毎ニ備考ヲ設ケ
備考欄ニ掲ケ難キ事項ヲ記入スル事

化成船舶建造所
横山某

一 宮内省

九 帝室林野

一三ノ
一八ノ一
一六ノ

材料名称
全長 全幅 全深
水線下

宮波

一 宮内省

為替二十五万円ヲ限リ公債証書ヲ以テ
和歌山県東牟婁郡那智村那智
滝道為替所ヲ経由シ金壱万円
請求

井上侯爵

川口孫蔵

右家族共届出候間此段御届申上候

家族人数弐万九千弐百弐拾人内

但本年五月末人口

家内訳

男方弐万弐千人

女方弐万七百弐拾人

関口角蔵

右届書之通相違無之候也

新井小野

出石藩
御用部屋日記

嘉永 | 二年 | 九月

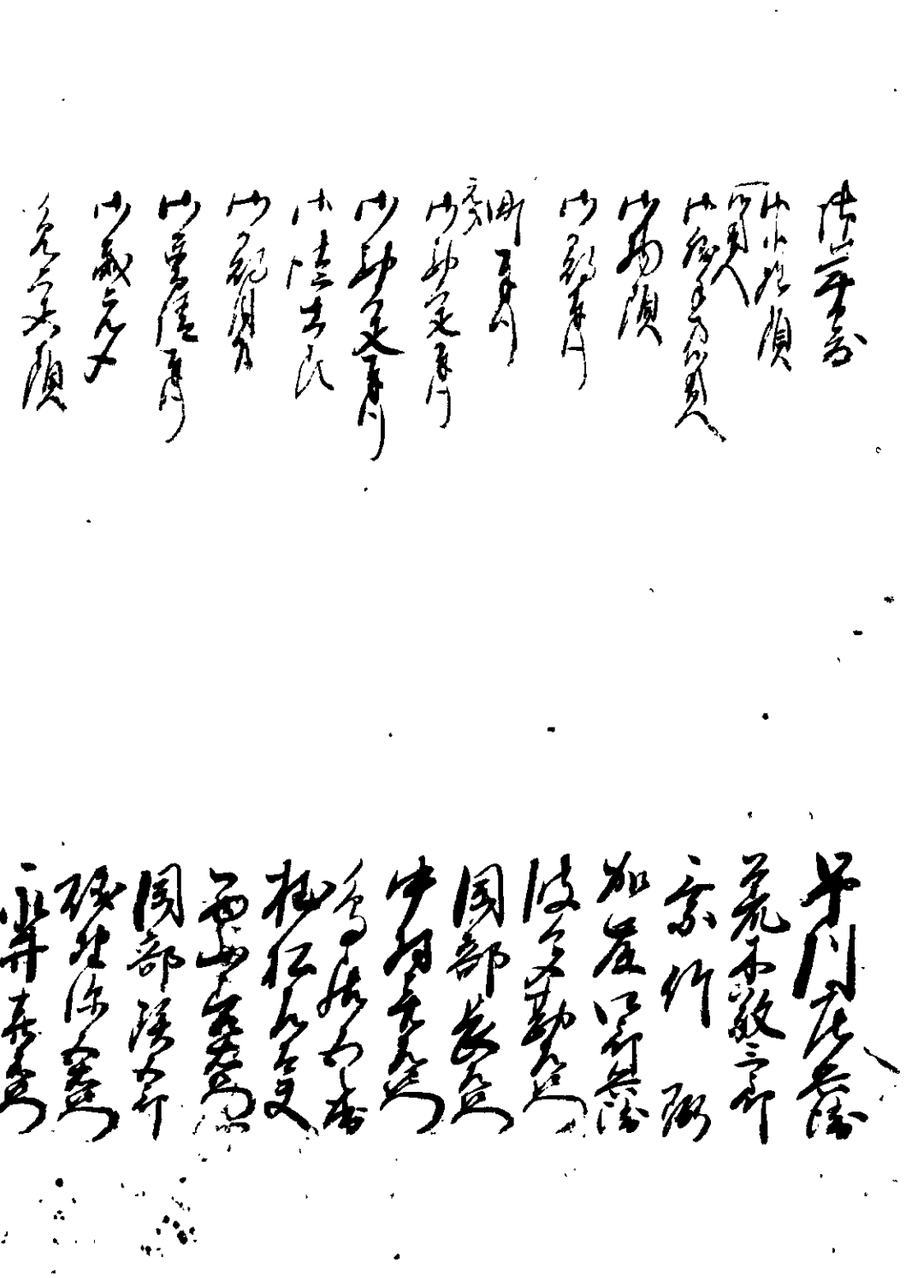
出石町公民館蔵

嘉永二巳酉年
御用部屋
日記

九月大

出石藩

火消



加藤嘉藏

西山孫藏

岡部孫市

竹村政藏

一
一枚
一疋

一 一

清代茶

多羅茶
一銀元包

清代茶

多年樹茶
一銀元包

清代茶

第茶
一銀元包

清代茶

第茶
一銀元包

清代茶

清茶
一金更

作陽之舞

一金更

作神雲舞

一金更

在通政參議所兼庶務

一等二月有差

貝部長為

金沙先

大名院

神子

同人

二、公用人差

右ハ通中候節

御登城之節
御供等之添

右ハ

一、門番給料

右ハ 御城大書院向ニ而
御出勤御当年ニ而三ヶ年ニ
御通被 御聞済 御供添
御意之 一、御
事ニ何ニ而も小方ニ極候
御定ニ
但此度之小屋風ニ而
一、門番給料相始候以前
作出候ハ
業ニ
御不足之ニ
書面之通相違無御座候 以上

板田雄蔀
作当之通
工藤梭

一

一

一

十日　晴

一　剱術　御洗手六時ヨリ出仕　御用繁ニ付本稽古無之

一　同断

一　書院御洗手遊

御出仕御手透ニ付御通掛　御覧　御洗手遊

御意ニ付出仕　御洗手遊

御意ニ付出仕　御洗手遊

御意ニ付出仕　御洗手遊

御意ニ付出仕　御洗手遊

但シ境ノ小座風ノ者ニ付御意ニ付出仕

一　剱術本稽古　御側御用人衆

御出仕ニ付覧　剱術本稽古　畢テ各退

一　剱術本稽古　御側御用人衆

御出仕ニ付覧　剱術本稽古　畢テ各退

右之通

御所望ニ付差添相勤

十日

桂松蔵郎
杉井雄記
中村紀郎
桂九郎兵衛

一 休日 御用覚 仮

一 [illegible]

右之通 御用覚相勤之 [illegible]

但右之内 [illegible]

一 忌在 [illegible]

但御両所 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

覧

敬称
宛名
名乗
名乗
名乗
宛名

神祇官
大副
神主

佐佐木
福本
春彦

神樂岡

一家氏族

一宮

神興行列

一宮

神輿

波多鳥

太田屋

九日　壮時

一　時社司納之　本紙接続ス

一　御祓方ニ右日記ハ後閑ニ於長岡ニ并横瀬

一　法神事ニ湯

一　於御社頭ニ神事ニ

御日記ニ廣斗ニ頂戴仕事

但神輿　渡海　御出ニ

一　神輿ニ供橋庭ニ延ス

御祓ニ御門前ニ　御出ニ遊ス

但神事ニ参ル其節ニ

但右通ニ而当年神事相

御出ニ

神輿ニ供橋庭ニ置ス

御門前ニ

一　御楼ニ　御出ニ付ニ

小姓

用人

同格ニ而

[illegible]

一 神宝物 御洗相添
神輿 御通相添御對面所ニ而 入拜
但 前年ハ御乗之

一 御年寄
御留守御神事 茶湯ニ而 廣斗ニ被
御在府之節ハ御代拜仕事

一 御人足 御馬 御意ニ而 御用之節
御神輿 御供ニ而勤町 入込ハ小銀ニ而
神輿 御本社ニ而 入込ハ小銀ニ而
御神輿 御意ニ而 御用之節
頂戴仕事

一 御留守
吹取東御門ニ而 御供ニ而
一 御留守

十六日快晴

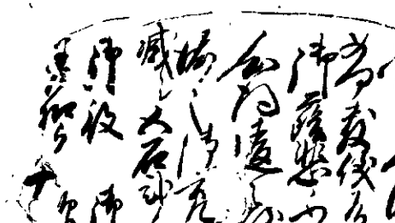
昨日 清覚院供奉

財禮

十八日 晴

一 休日今晩六前し第三時出勤之筈
一 時 帰宅之筈
一 本日当校職員一同不残
一 出勤之事

一



一

本日通学之時間表研究ニ付テハ
来ル廿四日午後一時ヨリ会議ヲ開
キ十分ノ研究ヲ遂ケ来ル廿五日ヨリ
実施スル事

校医

一

一

一

一

一

一

一

一休日　廿一日　曇

一

一清風

一休日　廿二日　雨

一 神領百姓之義 神公用之外 諸事
ニ不及申 神具之
一 神宮之内之義 神官之外 祭
礼之儀式 神官之外 従公儀
一 御祓之儀 神官之外 従公儀
仕候事
一 御祓之儀 神官之外 従公儀
仕候事
一 年中之祭礼 神官之外 従公儀
仕候事

小納
中村筑前守
一 弘井豊後守
一 伴 兵部之助
一 度会延佳
一 度会貞尚
一 度会常彦
一 度会延経
一 度会延貞

指矢数
佐久間長門守

一

一

一休日

一今朝六時

右於
御前ニ 仰付ラル
右相濟ム一日遅延仕候事
左之通ニ 仰付ラル
明治
十年
小姓席
御免ニ而席ニ着ク
但シ組席ニ着ク
後ニ習ヒ助
七月小姓席
御免ニ而席ニ着ク
小姓席
御免ニ而席ニ着ク
但シ組席ニ着ク
十年
十月
十日
御免ニ而席ニ着ク

一　右之通被仰渡奉畏候
　　以来市町村
　　取締方ニ付而ハ
　　御布告之趣
　　堅相守
　　可申候
　　但市ニ而ハ区役所
　　ニ而
　　御布告之
　　写
　　一通宛
　　可相渡候
　　以上

　　戸長
　　副戸長

　　惣人数二百七人
　　　内
　　　　欠席六人
　　　　出席百九十一人

　右之通ニ付而ハ
　御渡之
　御布告
　写
　一通宛
　可相渡候
　以上

　　増田安郎

一　右之通被仰渡奉畏候
　　以来
　　御布告
　　御触
　　書
　　写
　　一通宛
　　可相渡候
　　以上

　　佐野敬
　　外
　　三名

一　右之通被仰渡奉畏候
　　以来
　　御布告
　　御触
　　書
　　写
　　一通宛
　　可相渡候
　　以上

　　植田安定

一　右之通被仰渡奉畏候
　　以来
　　御布告
　　御触
　　書
　　写
　　一通宛
　　可相渡候
　　以上

　　加藤平四郎

晦日　晴

一例刻出仕　御用繁候ハヽ小御広敷へ可罷出候

一

春売弘所
御定日有
御生気

右ハ勤方定日　御強

一浦賀奉行所御詰之者　御交代之節

御供之者　但シ御交代之節御供之者ハ御用繁候ハヽ
両組五組
御生気

右ハ通ら　御免之節

一

出石藩
御用部屋日記
嘉永 二年 十月

出石町公民館蔵


嘉永二巳酉年
御城日記
十月大

火消

喧嘩ニ論ニ場ニ

寄手
小姓ニ
用人
惣ニ方

鉄砲頭
組ニ

町年寄
勤定ニ
徒士ニ
組ニ
蔵ニ
ニ

磯野逸騎
木原源太ニ
宗竹郷

車間ニ
岡部長ニ
波多勘ニ

中村森ニ
鳥船ニ
桂雲ニ

小倉三郎
渡辺帝ニ
ら刻十ニ
鄭侍定ニ

来ル人、
車間ニ

籠ニ

二月

右ハ公私ノ区別ナク一般ニ施行スヘキ事項ニシテ
其ノ性質上法律ヲ以テ規定スルヲ適当トスルモノナルヲ以テ
茲ニ本法律案ヲ提出シ其ノ御協賛ヲ請フ所以ナリ

内閣総理大臣兼
内務大臣 伯爵 山本権兵衛

国務大臣 男爵 松井雄記

大蔵大臣 勲一等 高橋是清

文部大臣 勲一等 岡田良平

農商務大臣 勲一等 仲小路廉

逓信大臣 勲一等 田健治郎

司法大臣 勲一等 尾崎行雄

陸軍大臣 従二位勲一等 男爵 田中義一

海軍大臣 従二位勲一等 男爵 財部彪

枢密院議長 従一位勲一等 伯爵 清浦奎吾

貴族院議長 従一位勲一等 公爵 徳川家達

衆議院議長 正二位勲一等 子爵 秋山定輔

内閣書記官長 従四位勲二等 小橋一太

法制局長官 従四位勲二等 横田千之助

枢密院書記官長 従四位勲二等 倉富勇三郎

貴族院書記官長 従四位勲二等 男爵 酒井忠正

衆議院書記官長 従四位勲二等 林田亀太郎

内閣恩給局長 従四位勲二等 小橋一太 兼任

内閣法制局参事官 従四位勲二等 小野塚喜平次

内閣法制局参事官 従四位勲二等 佐藤丑次郎

内閣法制局参事官 従四位勲二等 河村譲三郎

内閣法制局参事官 従四位勲二等 小山松吉

内閣法制局参事官 従四位勲二等 小関久馬

内閣法制局参事官 従四位勲二等 松井雄記

内閣法制局参事官 従四位勲二等 岡部長景

内閣法制局参事官 従四位勲二等 岡部長景 兼任

内閣法制局参事官 従四位勲二等 岡部長景 兼任

内閣法制局参事官 従四位勲二等 岡部長景 兼任

[illegible]

[illegible]

[illegible]

後
川口孫恵
岡部益馬　未
松本新馬

九日

十二日 雨

例刻起 仲冬盛寒 仲冬盛寒 仲冬盛寒

今日義社參

太室 神祖

清穆齋

勤王忠節

仙台 伊達

城址 遊覽

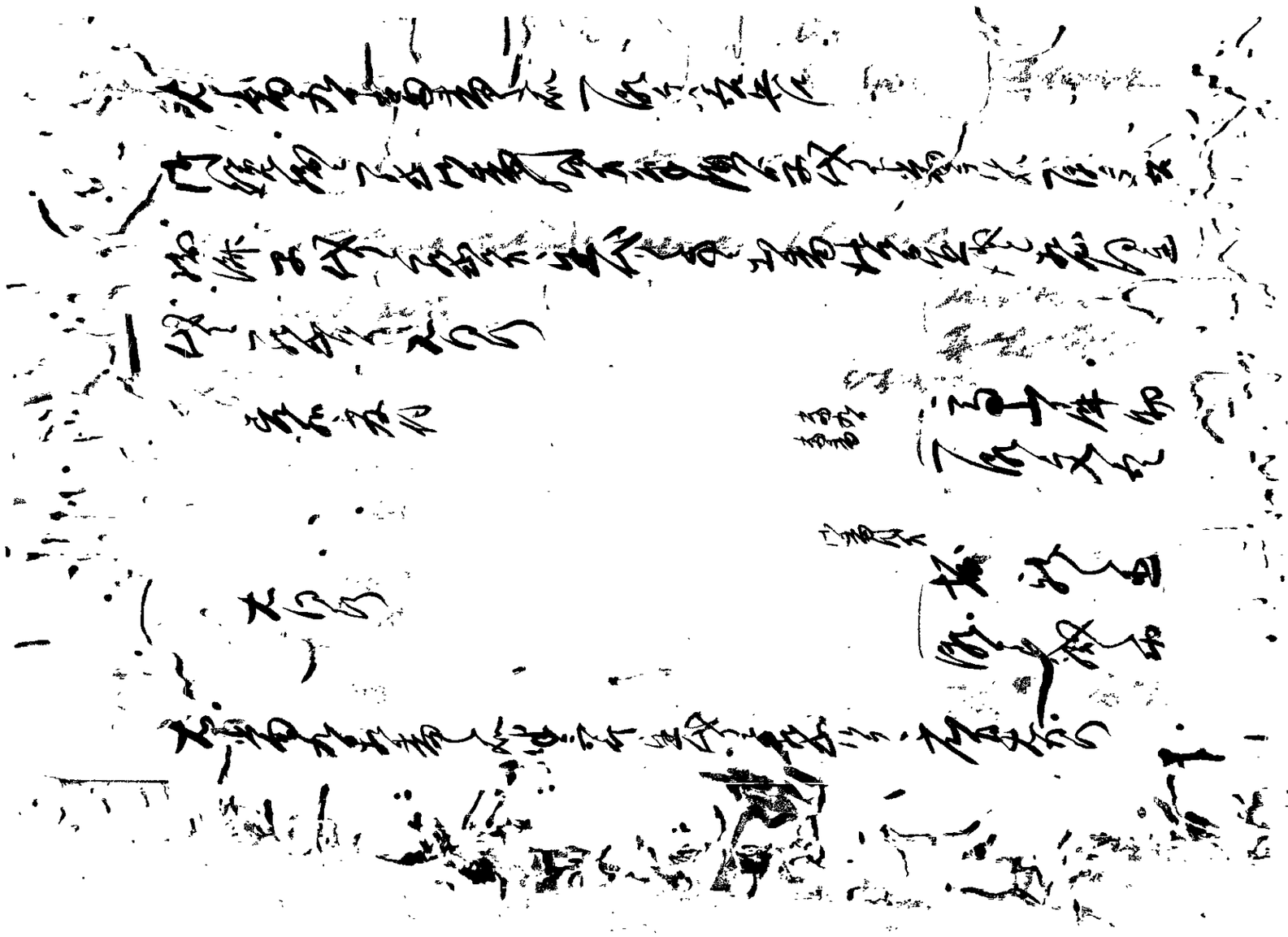
玉川旅館

新聞紙ヲ見ル一同洋服ニ改ム

北海道ノ法ニ從ヒ酒ヲ吸物ニ

[illegible]

但



十三日 曇

一 兵法 御貸本 時点本 御国費及伺

一 [illegible]

右 [illegible]

一 同門兵法

右 [illegible]

一 御通 御同門 [illegible]

一 兵法修行 [illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[

西川富蔵郎 閏四月晦日

一

右去酒造員等差出候処
御国元ニて八十石造候者之
御定ニ候

一

右自今米何石ニ而も
御法度被仰渡候ニ付
御請書差上申候

西川八十蔵

一

右之通被仰渡候ニ付
御請書差上申候

下郷
町分
中

一

右之通被仰渡候ニ付
御請書差上申候

下郷
町分
中

一

右之通被仰渡候ニ付
御請書差上申候

一休日 市民会館祭

十六日 晴

一 例刻出仕如常 午後當日出院縁例之職事
上ゟ掃部當日出務岡部長職院ゟ奏
一 月次奉幣使時服奏仕之事

一 二間御簾之縁當
出仕之人
留守居

一 御筆書
御国見當日出院後中ノ壱刻ニ御膳
仕之事

一 御出書院ニ 御出之程江沢内匠
御国見當日出仕之役人着座
一 同所前庭ニ同断着座
御通抜 御国見ニ付小姓頭取
一 大書院ニ 御出之程一同
御国見當日出仕之役人着座

岡川左膳
[illegible]

十六日　晴

一休日　御用繁ニ付御機嫌伺ニ不罷出

一閑居

一軍学

右来ル廿日ニ於御前

御武芸御覧　御免ニ付

御稽古ニ不罷出

一閑居

一軍学

右来ル廿日ニ於御前

御武芸御覧ニ付御稽古ニ

御免ニ付不罷出

一閑居

一軍学

右来ル廿日ニ於御前

御武芸御覧　御免ニ付

御稽古ニ不罷出

一閑居

一軍学

右来ル廿日ニ於御前

御武芸御覧ニ付御稽古ニ

御免ニ付不罷出

十七日晴雪

大意雪深

終日雪

右近年為[illegible]

[illegible]不絶之[illegible]

清敏兄[illegible]

清慈悲少納

清敏兄[illegible]

清能[illegible]

[illegible]

[illegible]

十八日 雲南風

一 休日 沖国費支給係猶小僧之事

一 同断

一 南洋丸

一 記事帳当月六日ノ分別紙ノ通

一 沖奥都留沖安恭次沖中来ル九日入沖洗同席申度旨申越ス

一 同断

一 本通当番之事

小林源門

泉井俊馬

依田藤馬

十月

十月

一 休日 十九日 雨

一 市内学生 動員ノ所在

一 警戒

陸軍警

本朝廿七日空襲時投下ノ

油脂焼夷弾 約

一 弾痕人家

沖縄ニ対スル二十五回目ノ空襲

十発

私儀先祖之者共儀
君恩忘却仕
御仁恵不知者無之候
御厚恩奉報候
御為筋之儀ニ候ハヽ何分ニ
御奉公
仕度
御厚恩奉報候
御為筋之儀ニ候ハヽ何分ニ
御奉公
仕度
御慈悲ヲ以
御願ヲ不
御聞届
被
仰付候ハヽ
難有仕合ニ奉存候
以上

天明二巳年十月

本主

名主 次郎兵衛

組頭 久兵衛

百姓代 惣兵衛

一 右願之通被
仰付候ハヽ
御為筋ニ
御座候間
御聞届
被
仰付候様
奉願上候
以上

百姓代

右願之通今度
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一休日 大一日 晴
津国覚後網打小猟ス

大四日

一例刻出仕 御目覚候ハヽ須臾ニ御揆孫ニ小御ニ之ハヽ

松平兵部大輔殿
宛名ニ
実相院権大僧都殿
宛名ニ

一 御目見例之通 右衛門佐殿 仙石越後守殿
甲斐流軍学 加藤出雲守殿

右為 御礼 御太刀馬代 御献上之

御出 御玄関ニ而 御家老壱人 御取次ニ出 御口上之趣 御目見 御意之趣 御返答之趣 相済候ハヽ 御帰之節

[illegible]

一 右之通ニ候間御承知
御意ニ候間御用番江御届
可申入候 以上

一 右之通ニ候間御承知
御届可申入候 以上

一 右之通ニ候間御承知
御届可申入候 以上

一 右之通ニ候間御承知
御届

一例刻生仕御雇被仰渡候事

廿七日 初雪

一病気ニ付御断申上候処御聞届被成下候旨
御沙汰書生仕候ニ付御断申上候処御聞届被成下候旨
書生仕候ニ付御断申上候処御聞届被成下候旨
且御手当之儀ハ御断申上候処御聞届被成下候旨
御沙汰書生仕候ニ付御断申上候処御聞届被成下候旨

二日 別紙御届書御断申上候処御聞届被成下候旨
書生仕候ニ付御断申上候処御聞届被成下候旨
御沙汰書生仕候ニ付御断申上候処御聞届被成下候旨

西川吉輔

磯野文彦

増田惟之

大鳥圭介

岡谷繁実

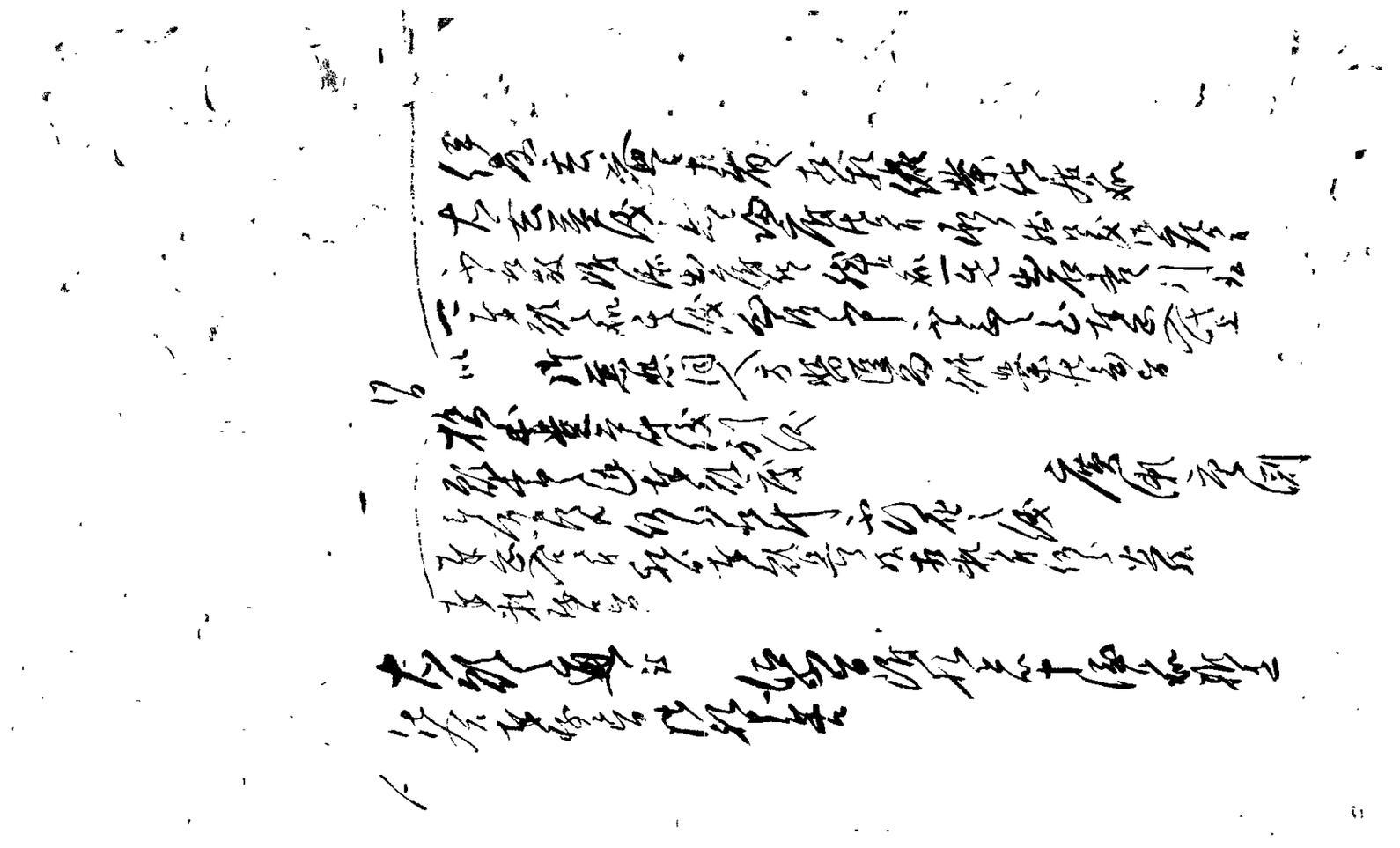
書生仕候ニ付御断申上候処御聞届被成下候旨
御沙汰書生仕候ニ付御断申上候処御聞届被成下候旨

実母病気ニ付帰省願之通
御沙汰書生仕候ニ付御断申上候処御聞届被成下候旨

病気ニ付帰省願之通
御沙汰書生仕候ニ付御断申上候処御聞届被成下候旨

私共儀暇之儀
御断申上候処御聞届被成下候旨

一位殿人足



一 大八日 晴 昨日 御用状 御届 御届 御届

明治四十二年

一 企画発注 市国産度何号鉄姫山小網之件

春光浜松

仙石富蔵

一 右勅使当人食事 市雄

妹背牛村村長

多田福郎

但朝日之儀ハ当村ニ而

中食弁当差出候事

一 右勅使当人食事 岡江角蔵

一 明治四十二年

当六月九日市役所ニ而納税大会ニ付

招待ニ応シ来会ニ付

一 右ハ通知ニ付届出候也

増田悟之

長岡右衛門

出石藩

御用部屋日記

嘉永

二年十月

出石町公民館蔵

嘉永二己酉年

出石城

日記

十一月小

仙和篇

冬至 八日

寒入 廿三日

一 例刻出仕法ハ御定之通當日出仕祝儀御太刀
　 馬 但 作間有之節ハ作間ニ而
一 一ノ丸揚方ハ當日出仕後園神長屋ニ而
一 精進潔斎之日ハ退出人ハ
一 先月中ニ欠ケ増減書京門ニ而差出候
一 先月中欠ケ跡ニ而在住之面々ハ相詰候事
　 當日ハ勿論晦日迄
一 今朝 御膳過ニ而御用部屋ニ而
　 中食

一 一同江御盃被下候事
　 當日出仕之儀ニ候

一 右今朝御月次御用人
　 荒木政所ニ而被下候ニ付用人
　 之儀中食ニ而被下候ニ付右御礼
　 之儀中食後ニ而御用部屋ニ而
　 申述候事

（小姓衆当番）
（御用人）
小姓衆
御用人
吉岡右仲

但書ノ如キ事由ニ該当スルトキハ
一般ノ人権ニ優先スルモノトス

長岡右仲

此ノ点ニ付テハ
御意見ノ通リ
御同意ニ御座候

右同人

本件ハ
御同意ニ御座候ヘハ
御賛成ノ諸君ノ御起立ヲ
十一月廿日

清

長岡右仲

増田権之

一休憩 二日 雲

一御用無之候間

一休日 御国産汽船沖合ニ
御用ニ付
仙石龍
舞楽御
小梁馬
高麗
柳橋
高麗

一例划出仕法纳尸收何法械归
四日 电请
宾客流水
市号牙
第号贾

一
大其实报
仁寿县
市号牙
经营 永清堂 一本证
右据知名保人金某
市长代
仁寿县印

一左通达 为给发证
厅安路
为新开设
一折营业
云法市乡
场新立
商业部

一左通饬 为检销
源记牙
大安商业

一 本通於諸人ヲ以テ書状ヲ
一 本通於諸国ニ御公儀
御法度ヲ
守ラシム

本状ヲ通ス 但シ幷ニ添ノ
於テ行ヒ御之

本状ヲ通ス 仙石
御免

一 本通ス 備前ニ於テ
御免之後ニ有

成瀬久蔵
小林安兵衛

仙石忠馬助

荒木源兵衛

一

一 市用ニ有之候時ハ仕
一 市民普及倒産減損ノ
一 市債ノ例ニ
右ノ通市用ニ而ニ
十銭相当ノ
市長

右決算ニ付出西ノ
依テ本案ヲ
市会ノ

岡部長景

相当ト
市意市税若ハ
市ニ弐ヲ市間内ノ
市意ニ
市ニ有之
市名ヲ
市名ノ
市ノ
市意ノ

一 絲引 御用屋敷相勤候十其
御咄

一 於通町鉄
御咄

一 御用屋敷
此七日間
差紙差候

一 石川
組頭申談候不相

神奈川県会議長ハ出納ノ検査ヲ終ヘタル後ニ於テ
其決算書ヲ長官ニ送付スヘシ
長官ハ前項ノ決算書ヲ検閲シ
仍ホ疑義ヲ生シタルトキハ
アレハ 神奈川県会ノ例ニ依リ
仕丁ヲシテ指令ヲ以テ其ノ説明ヲ求ムルコトヲ得
神奈川県会ハ前項ノ説明ニ対シ
仍ホ疑義ヲ生シタルトキハ
更ニ説明ヲ求ムルコトヲ得
但シ神奈川県会ハ
一箇月以内ニ説明ヲ終ルヘシ

神奈川県会ハ長官ノ諮問ニ応シ
又ハ意見ヲ具シテ
一箇月以内ニ答申スヘシ
但シ神奈川県会ハ
一箇月以内ニ答申スヘシ

神奈川県会ハ
一箇月以内ニ答申スヘシ

神奈川県会ハ長官ノ諮問ニ応シ
又ハ意見ヲ具シテ

[illegible]
[illegible]
[illegible]

一四月廿五日

[illegible]

芦沢文恵

富山県

一八月廿五日 [illegible]

[illegible]

岡部長恵

[illegible]

多田原部

一 九日 小雨

一 休日 御用繁多候得共 御機嫌伺 小網町

一 簡金壹

左通 御賞詞 御書面拝読 御安意可被

新聞紙包

北京行 矢野

是迄通

一 昨十日 宇喜多様 御逝去 御悔 御使

一 御香典 例 当家 当座

二十四日 発 熱海

御仮寓 広岡 電報 御尋 御答

御使 当家 当座

御使 午後 再

敬吐 述

十日晴

一 御佛前参詣 時半過

一 四ツ時 御出宅

常憲院様御法事 増上寺 御参詣

御帰館 御帰館後 仏間 御参詣

御出 御二方 御例之通

御留守居 御参詣

一 御帰館後 御供小納戸 伺候

一 御帰館後 御供小納戸 伺候

一 御帰館後 御供小納戸 伺候

十二日 南風

一 刻生社 御国警役御手組御人数
　 門才平共ニ

右為 御警固御人数 御出馬 御供
御出 御先御人数 御供
御出馬 御供 御先御人数
御供 御先御人数 御供
御出馬 御供 御先御人数
御供 御先御人数 御供
御出馬 御供 御先御人数
御供

平倉廣
一粳米壹石
一大豆壹石
一米壹石
一大豆壹石
一豐國米壹石
一大豆壹石
一米壹石
一大豆壹石
一右之外平倉
米壹石
右壹石
大豆壹石
神之壹
平倉廣 一米壹石
但吟倉平倉
平倉廣 一大豆壹石
但吟倉拔壹
東北壹石
東北壹石
銀九錢壹
銀九錢壹
銀九錢壹
銀九錢壹
銀九錢壹

去申年冲壹
一米壹石
但年冲之内、
一大壹壹石
但年冲之内、
石通ニ 往壹百俵 往路ニ而
一大通ニ 往壹人ニ付
又一揮成
只壹俵

壹壹俵
義倉ニ
出役ニ成ル者ニ当年
但米積壹壹俵ニ
詰合年

沢藤壹
沢九郎壹
桜井宗蔵

一明十二日朝七ツ時ニ
御発駕ニ
御供揃
列壹徳部屋
服部
為藤吉ニ
沢半志

揃列壹徳部屋
服部
為藤吉ニ

一左迪等依前

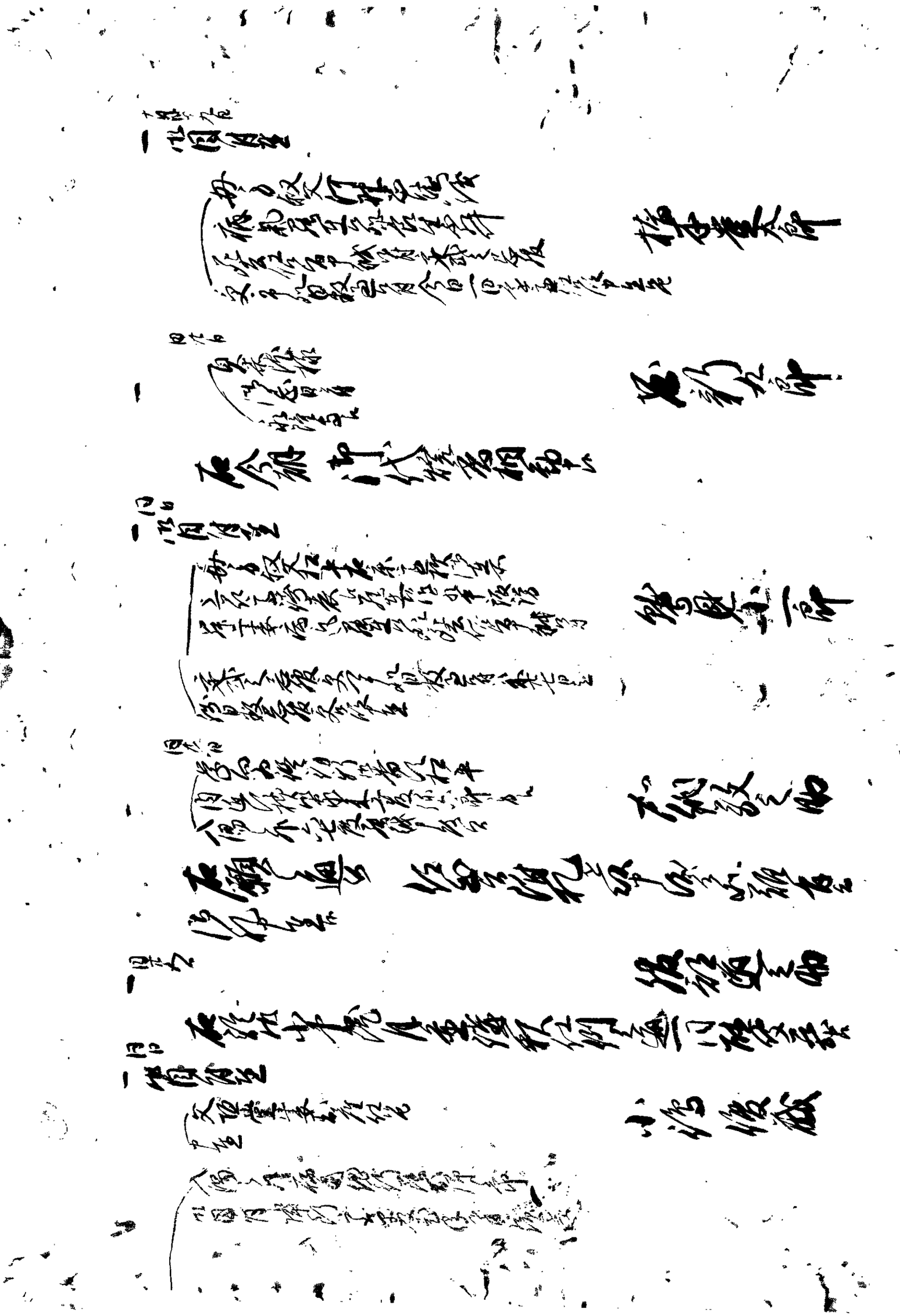
江都李明府

李勉之李明府

右法仰各本主司施行

廣元無前

杜修定審



一梁沒建

本書林指定市郷住民税法第
市長ニ通知スル
市民税
第四条第二項第一号ニ掲ケル法人
一　法人税額ヲ課セラレサル法人
均等割ノミヲ課セラレル法人
（但シ第四条第二項第一号ニ掲ケル法人ニ対スル均等割ノ税率ハ
百分ノ十二ヲ乗ジテ得タ額トス）
第四条第二項
（定額税率ノ特例）
百分ノ十二ヲ乗ジテ得タ額トス

市長
不服申立ヲ
審査会ニ諮問シ
答申ニ基キ
市民税
審査会ハ
市長ニ
答申ヲ
勤務先ヲ
市民税

法令
番号

一 小書院
南北二間 東側床脇付
押入 襖 二本

一 次の間
南北二間 東側床脇付
押入 襖 二本

一 茶室
南北二間
押入 襖 二本

一 台所
南北二間 東側板敷付
押入 襖 二本

一 湯殿
南北一間
押入 襖 一本

一 便所
南北一間 東側板敷付
押入 襖 一本

一 玄関
南北一間 東側板敷付
押入 襖 一本

一 廊下
南北一間
押入 襖 一本

一 縁側
南北一間
押入 襖 一本

一 納戸
南北一間
押入 襖 一本

一 物置
南北一間
押入 襖 一本

一 倉庫
南北一間
押入 襖 一本

一 車庫
南北一間
押入 襖 一本

一 門
南北一間
押入 襖 一本

一 塀
南北一間
押入 襖 一本

一 井戸
南北一間
押入 襖 一本

一 池
南北一間
押入 襖 一本

一 築山
南北一間
押入 襖 一本

一 庭園
南北一間
押入 襖 一本

一 植木
南北一間
押入 襖 一本

一 石灯籠
南北一間
押入 襖 一本

一 手水鉢
南北一間
押入 襖 一本

一 飛石
南北一間
押入 襖 一本

一 敷石
南北一間
押入 襖 一本

一 踏石
南北一間
押入 襖 一本

一 沓脱石
南北一間
押入 襖 一本

一 雨戸
南北一間
押入 襖 一本

一 障子
南北一間
押入 襖 一本

一 襖
南北一間
押入 襖 一本

一 畳
南北一間
押入 襖 一本

一 天井
南北一間
押入 襖 一本

一 壁
南北一間
押入 襖 一本

一 柱
南北一間
押入 襖 一本

一 梁
南北一間
押入 襖 一本

一 屋根
南北一間
押入 襖 一本

一 瓦
南北一間
押入 襖 一本

一 煙突
南北一間
押入 襖 一本

一 電灯
南北一間
押入 襖 一本

一 電話
南北一間
押入 襖 一本

一 ガス
南北一間
押入 襖 一本

一 水道
南北一間
押入 襖 一本

一 下水
南北一間
押入 襖 一本

一 浄化槽
南北一間
押入 襖 一本

一 給湯器
南北一間
押入 襖 一本

一 暖房
南北一間
押入 襖 一本

一 冷房
南北一間
押入 襖 一本

一 換気扇
南北一間
押入 襖 一本

一 防犯
南北一間
押入 襖 一本

一 消火器
南北一間
押入 襖 一本

一 避雷針
南北一間
押入 襖 一本

一 太陽光発電
南北一間
押入 襖 一本

一 風力発電
南北一間
押入 襖 一本

一 蓄電池
南北一間
押入 襖 一本

一 充電器
南北一間
押入 襖 一本

一 コンセント
南北一間
押入 襖 一本

一 スイッチ
南北一間
押入 襖 一本

一 照明
南北一間
押入 襖 一本

一 シャンデリア
南北一間
押入 襖 一本

一 ダウンライト
南北一間
押入 襖 一本

一 蛍光灯
南北一間
押入 襖 一本

一 LED
南北一間
押入 襖 一本

一 有機EL
南北一間
押入 襖 一本

一 液晶
南北一間
押入 襖 一本

一 プラズマ
南北一間
押入 襖 一本

一 ブラウン管
南北一間
押入 襖 一本

一 テレビ
南北一間
押入 襖 一本

一 ラジオ
南北一間
押入 襖 一本

一 スピーカー
南北一間
押入 襖 一本

一 アンプ
南北一間
押入 襖 一本

一 チューナー
南北一間
押入 襖 一本

一 レコード
南北一間
押入 襖 一本

一 CD
南北一間
押入 襖 一本

一 DVD
南北一間
押入 襖 一本

一 ブルーレイ
南北一間
押入 襖 一本

一 ビデオ
南北一間
押入 襖 一本

一 カメラ
南北一間
押入 襖 一本

一 レンズ
南北一間
押入 襖 一本

一 フィルム
南北一間
押入 襖 一本

一 現像
南北一間
押入 襖 一本

一 焼付
南北一間
押入 襖 一本

一 引伸
南北一間
押入 襖 一本

一 額縁
南北一間
押入 襖 一本

一 絵画
南北一間
押入 襖 一本

一 彫刻
南北一間
押入 襖 一本

一 陶器
南北一間
押入 襖 一本

一 磁器
南北一間
押入 襖 一本

一 漆器
南北一間
押入 襖 一本

一 木工
南北一間
押入 襖 一本

一 竹細工
南北一間
押入 襖 一本

一 籐細工
南北一間
押入 襖 一本

一 革細工
南北一間
押入 襖 一本

一 布細工
南北一間
押入 襖 一本

一 刺繍
南北一間
押入 襖 一本

一 織物
南北一間
押入 襖 一本

一 染物
南北一間
押入 襖 一本

一 印刷
南北一間
押入 襖 一本

一 製本
南北一間
押入 襖 一本

一 紙
南北一間
押入 襖 一本

一 筆
南北一間
押入 襖 一本

一 墨
南北一間
押入 襖 一本

一 硯
南北一間
押入 襖 一本

一 印
南北一間
押入 襖 一本

一 朱肉
南北一間
押入 襖 一本

一 ペン
南北一間
押入 襖 一本

一 鉛筆
南北一間
押入 襖 一本

一 消しゴム
南北一間
押入 襖 一本

一 定規
南北一間
押入 襖 一本

一 コンパス
南北一間
押入 襖 一本

一 分度器
南北一間
押入 襖 一本

一 三角定規
南北一間
押入 襖 一本

一 製図板
南北一間
押入 襖 一本

一 T定規
南北一間
押入 襖 一本

一 製図台
南北一間
押入 襖 一本

一 椅子
南北一間
押入 襖 一本

一 机
南北一間
押入 襖 一本

一 本棚
南北一間
押入 襖 一本

一 書庫
南北一間
押入 襖 一本

一 金庫
南北一間
押入 襖 一本

一 ロッカー
南北一間
押入 襖 一本

一 下駄箱
南北一間
押入 襖 一本

一 傘立
南北一間
押入 襖 一本

一 帽子掛
南北一間
押入 襖 一本

一 コート掛
南北一間
押入 襖 一本

一 ハンガー
南北一間
押入 襖 一本

一 洋服
南北一間
押入 襖 一本

一 和服
南北一間
押入 襖 一本

一 帯
南北一間
押入 襖 一本

一 着物
南北一間
押入 襖 一本

一 下着
南北一間
押入 襖 一本

一 靴
南北一間
押入 襖 一本

一 靴下
南北一間
押入 襖 一本

一 手袋
南北一間
押入 襖 一本

一 帽子
南北一間
押入 襖 一本

一 眼鏡
南北一間
押入 襖 一本

一 時計
南北一間
押入 襖 一本

一 指輪
南北一間
押入 襖 一本

一 ネックレス
南北一間
押入 襖 一本

一 ブレスレット
南北一間
押入 襖 一本

一 イヤリング
南北一間
押入 襖 一本

一 ピアス
南北一間
押入 襖 一本

一 ブローチ
南北一間
押入 襖 一本

一 カフス
南北一間
押入 襖 一本

一 ネクタイ
南北一間
押入 襖 一本

一 ベルト
南北一間
押入 襖 一本

一 サスペンダー
南北一間
押入 襖 一本

一 ハンカチ
南北一間
押入 襖 一本

一 財布
南北一間
押入 襖 一本

一 定期入れ
南北一間
押入 襖 一本

一 名刺入れ
南北一間
押入 襖 一本

一 カード入れ
南北一間
押入 襖 一本

一 小銭入れ
南北一間
押入 襖 一本

一 札入れ
南北一間
押入 襖 一本

一 小切手
南北一間
押入 襖 一本

一 手形
南北一間
押入 襖 一本

一 印紙
南北一間
押入 襖 一本

一 切手
南北一間
押入 襖 一本

一 はがき
南北一間
押入 襖 一本

一 封筒
南北一間
押入 襖 一本

一 便箋
南北一間
押入 襖 一本

一 メモ帳
南北一間
押入 襖 一本

一 手帳
南北一間
押入 襖 一本

一 日記帳
南北一間
押入 襖 一本

一 カレンダー
南北一間
押入 襖 一本

一 年賀状
南北一間
押入 襖 一本

一 喪中はがき
南北一間
押入 襖 一本

一 暑中見舞
南北一間
押入 襖 一本

一 寒中見舞
南北一間
押入 襖 一本

一 残暑見舞
南北一間
押入 襖 一本

一 礼状
南北一間
押入 襖 一本

一 挨拶状
南北一間
押入 襖 一本

一 案内状
南北一間
押入 襖 一本

一 招待状
南北一間
押入 襖 一本

一 返信
南北一間
押入 襖 一本

一 出欠
南北一間
押入 襖 一本

一 祝儀
南北一間
押入 襖 一本

一 不祝儀
南北一間
押入 襖 一本

一 香典
南北一間
押入 襖 一本

一 供花
南北一間
押入 襖 一本

一 供物
南北一間
押入 襖 一本

一 線香
南北一間
押入 襖 一本

一 ろうそく
南北一間
押入 襖 一本

一 数珠
南北一間
押入 襖 一本

一 位牌
南北一間
押入 襖 一本

一 仏壇
南北一間
押入 襖 一本

一 神棚
南北一間
押入 襖 一本

一 お札
南北一間
押入 襖 一本

一 お守り
南北一間
押入 襖 一本

一 絵馬
南北一間
押入 襖 一本

一 おみくじ
南北一間
押入 襖 一本

一 賽銭
南北一間
押入 襖 一本

一 鳥居
南北一間
押入 襖 一本

一 狛犬
南北一間
押入 襖 一本

一 灯籠
南北一間
押入 襖 一本

一 手水舎
南北一間
押入 襖 一本

一 拝殿
南北一間
押入 襖 一本

一 本殿
南北一間
押入 襖 一本

一 境内
南北一間
押入 襖 一本

一 参道
南北一間
押入 襖 一本

一 社務所
南北一間
押入 襖 一本

一 宮司
南北一間
押入 襖 一本

一 巫女
南北一間
押入 襖 一本

一 神主
南北一間
押入 襖 一本

一 氏子
南北一間
押入 襖 一本

一 檀家
南北一間
押入 襖 一本

一 住職
南北一間
押入 襖 一本

一 本堂
南北一間
押入 襖 一本

一 庫裏
南北一間
押入 襖 一本

一 山門
南北一間
押入 襖 一本

一 境内
南北一間
押入 襖 一本

一 墓地
南北一間
押入 襖 一本

一 墓石
南北一間
押入 襖 一本

一 卒塔婆
南北一間
押入 襖 一本

一 戒名
南北一間
押入 襖 一本

一 法名
南北一間
押入 襖 一本

一 過去帳
南北一間
押入 襖 一本

一 法要
南北一間
押入 襖 一本

一 法事
南北一間
押入 襖 一本

一 葬儀
南北一間
押入 襖 一本

一 告別式
南北一間
押入 襖 一本

一 火葬
南北一間
押入 襖 一本

一 埋葬
南北一間
押入 襖 一本

一 納骨
南北一間
押入 襖 一本

一 分骨
南北一間
押入 襖 一本

一 改葬
南北一間
押入 襖 一本

一 墓参
南北一間
押入 襖 一本

一 お盆
南北一間
押入 襖 一本

一 お彼岸
南北一間
押入 襖 一本

一 お正月
南北一間
押入 襖 一本

一 節分
南北一間
押入 襖 一本

一 ひな祭
南北一間
押入 襖 一本

一 端午の節句
南北一間
押入 襖 一本

一 七夕
南北一間
押入 襖 一本

一 重陽の節句
南北一間
押入 襖 一本

一 七五三
南北一間
押入 襖 一本

一 成人式
南北一間
押入 襖 一本

一 結婚式
南北一間
押入 襖 一本

一 披露宴
南北一間
押入 襖 一本

一 新婚旅行
南北一間
押入 襖 一本

一 金婚式
南北一間
押入 襖 一本

一 銀婚式
南北一間
押入 襖 一本

一 還暦
南北一間
押入 襖 一本

一 古稀
南北一間
押入 襖 一本

一 喜寿
南北一間
押入 襖 一本

一 傘寿
南北一間
押入 襖 一本

一 米寿
南北一間
押入 襖 一本

一 卒寿
南北一間
押入 襖 一本

一 白寿
南北一間
押入 襖 一本

一 百寿
南北一間
押入 襖 一本

一 茶道
南北一間
押入 襖 一本

一 華道
南北一間
押入 襖 一本

一 書道
南北一間
押入 襖 一本

一 香道
南北一間
押入 襖 一本

一 囲碁
南北一間
押入 襖 一本

一 将棋
南北一間
押入 襖 一本

一 麻雀
南北一間
押入 襖 一本

一 カルタ
南北一間
押入 襖 一本

一 百人一首
南北一間
押入 襖 一本

一 双六

右同断

但代官平頂義村役
所之用捨左應存
候事可有之

寛永拾壹年酉閏拾月廿日

長崎平助定
長崎一右

右同断

但代官平頂義村役所之用捨左應存候事可有之

寛永拾壹年酉閏拾月廿日

長崎平助定
長崎一右

右同断

但代官平頂義村役所之用捨左應存候事可有之

寛永拾壹年酉閏拾月廿日

長崎平助定
長崎一右

右福永寺住持之
御慈悲隠居被
仰付候段奉
願口上書
奉
願通被
仰付候者
私儀住寺
御届之上
御慈悲之
奉願通
被
仰付候者
御慈悲隠居
被
仰付度
奉願候
以上

長岡存仲

御届書

福永寺住持
長岡存仲
儀病気
ニ付隠居
仕度旨願
出候ニ付
願之通
御聞届
被
仰付候
以上

長岡存仲

御慈悲隠居
被
仰付候ニ付
住持
被
仰付度
奉願候
以上

長岡存仲

文化十二乙亥年十一月十六日

仏石馬助殿

十七日 晴

一例刻往 小網町 岡本義彦

十八日　牡牛

一　仰ぐ　御用繁く候間早前人差

仁右衛人

一　御出立

一　御用意

一　御出立

十九日　曇

一　今晩六時　御座迎

御出立遊ばす例の御供

一　御出立

一　御用意

一　御出立

二十日　雨

一　御用終日御座候

一　御出立遊ばす

一　御出立

一　御用意

一　御出立

池田治助

仙右衛門

長兵衛

長右衛門

一　次官以下叙勲ニ関スル件

一　貴族院議員ニ対スル叙勲ニ関スル件

一　宮内大臣

右ノ通裁可相成候ニ付此段及御通牒候也

廿日

一　例刊出之儀ニ付御通牒

法制局長官

一　貴族院議員ニ対スル叙勲ニ関スル件

右今般相成候ニ付此段及御通牒候也

一　貴族院議員ニ対スル叙勲ニ関スル件

右ニ付テハ例刊出之儀ニ付御通牒候也

内閣書記官長

内閣総理大臣

内閣書記官長

内閣総理大臣

萬延元年庚申四月
但馬國養父郡
豊岡藩陣屋
出張御用所

在府御手元書物勤方被仰渡候
覚書之趣ニ付
御請書

長岡大仲
養父郡村高

在府御手元書物勤方被仰渡候
覚書之趣ニ付
御請書

一、小姓組

御用状御渡
御受書

一休日 御買上御書付

廿一日雪

一御賄筆

一御賄筆

一御通行ニ付人馬差
御割合書
高津表
右ニ付 御賄

一御通行ニ付人馬差
御割合書
義農方ニ而
茶菓子御用意
右ニ付 御賄

一御通行ニ付人馬差
御割合書
高津表
右ニ付 御賄

一御通人足

一御休泊
御用意
右ニ付 御賄

一御通人足

一御休泊
御用意
右ニ付 御賄

一御通人足

一 学習 中隊関東六時五十分
一 中隊整頓 個人教育小銃之手入
一 同断 学習

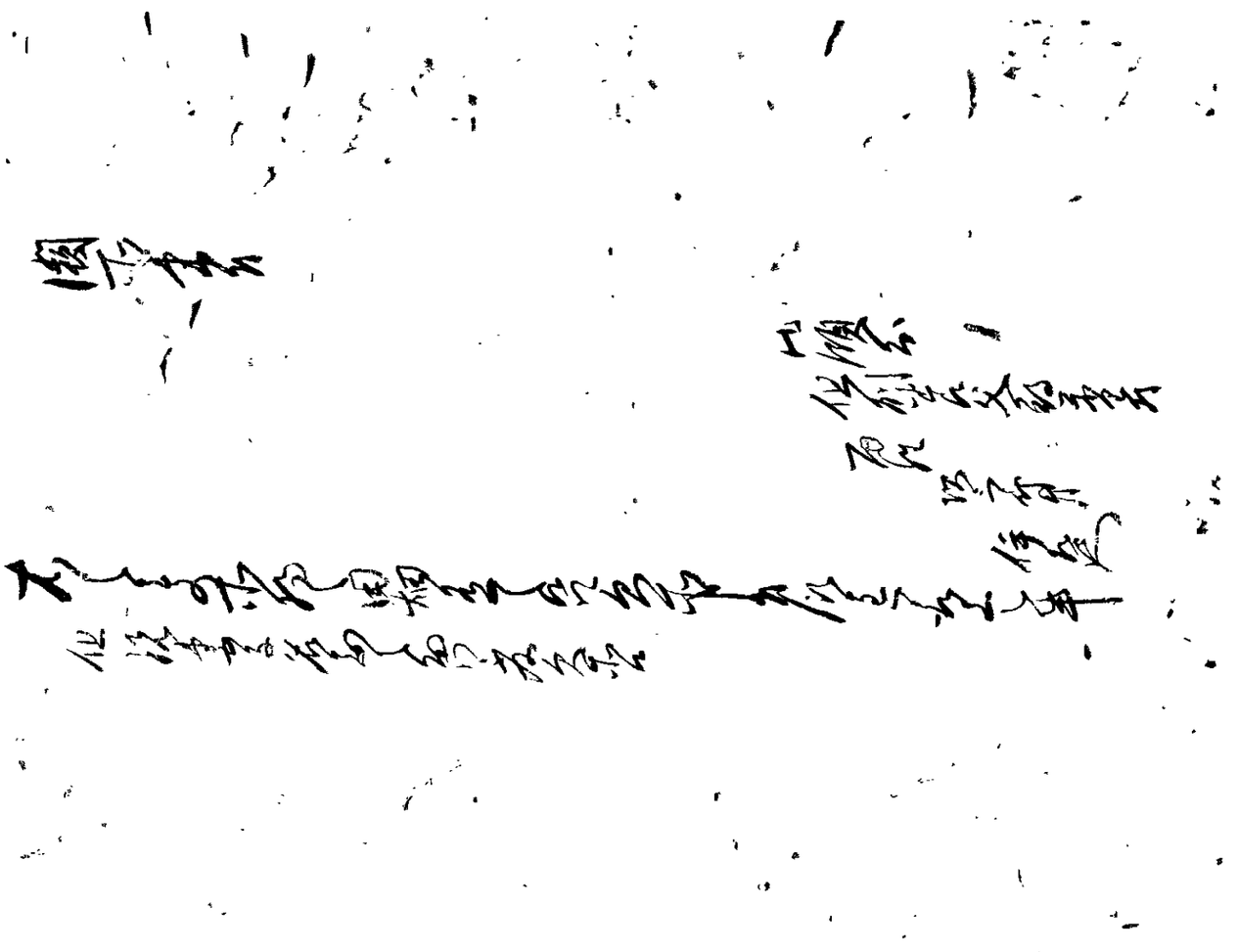
右為
中隊長殿
中尉
中尉殿 第十六期生教育派遣
一等兵 中間史

中隊長殿ニテ一統ニ被仰聞候事
以上
仰ニ同人ニ満期ニ付名簿ニ記入
書院ニ御下渡ニ相成居候ニ付
仕度帰郷ニ付御暇願ニ
八

一 中隊整頓

一豊岡七郎左衛門尉

十一



大代

一

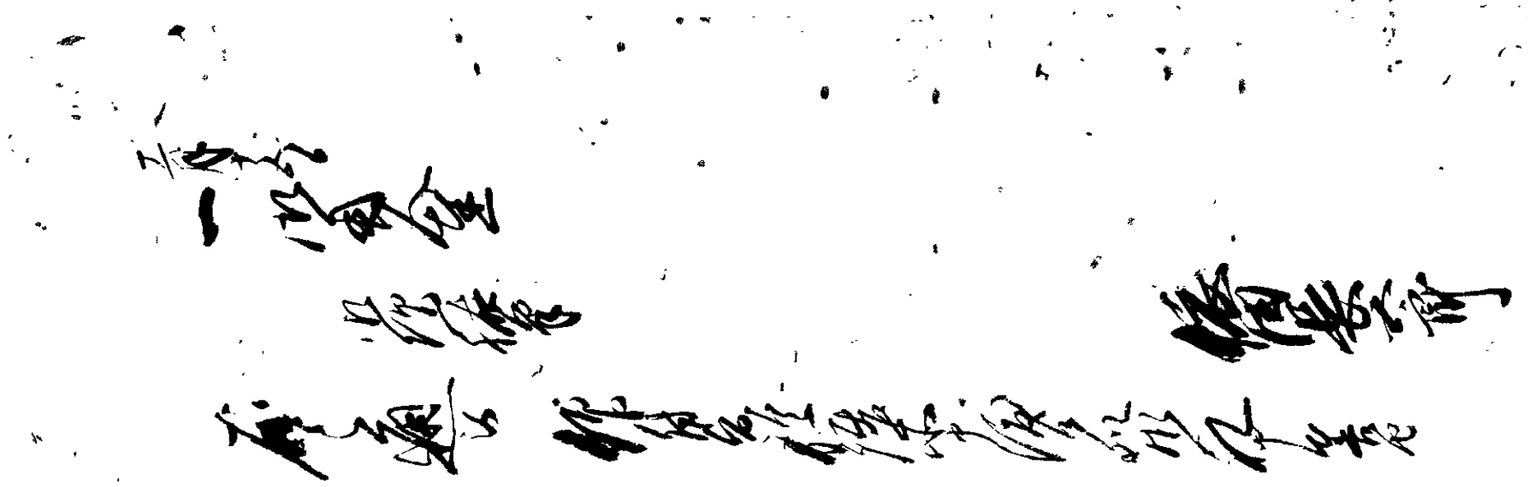
一

一

一

二月

法華科



出石藩

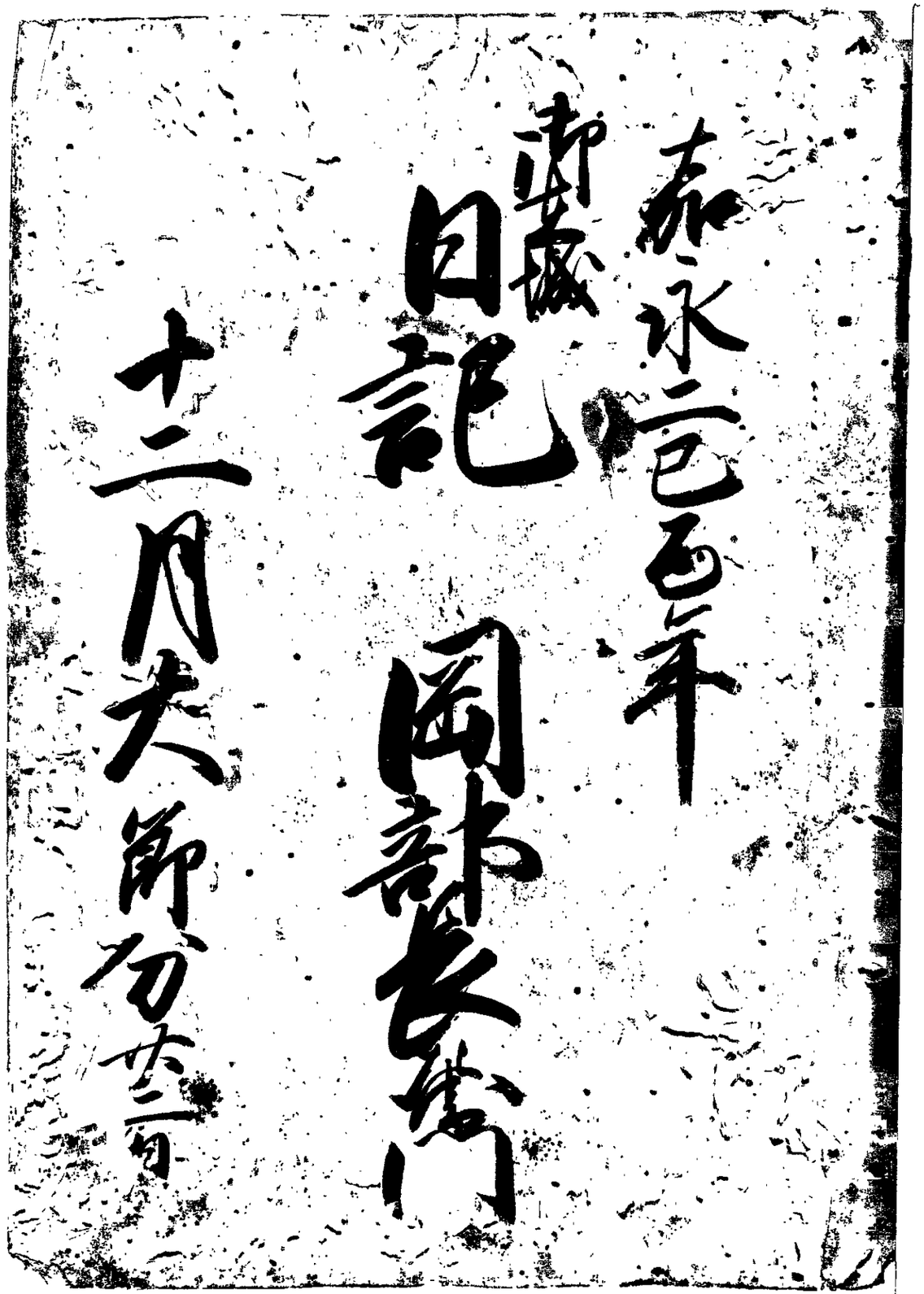
御用部屋日記

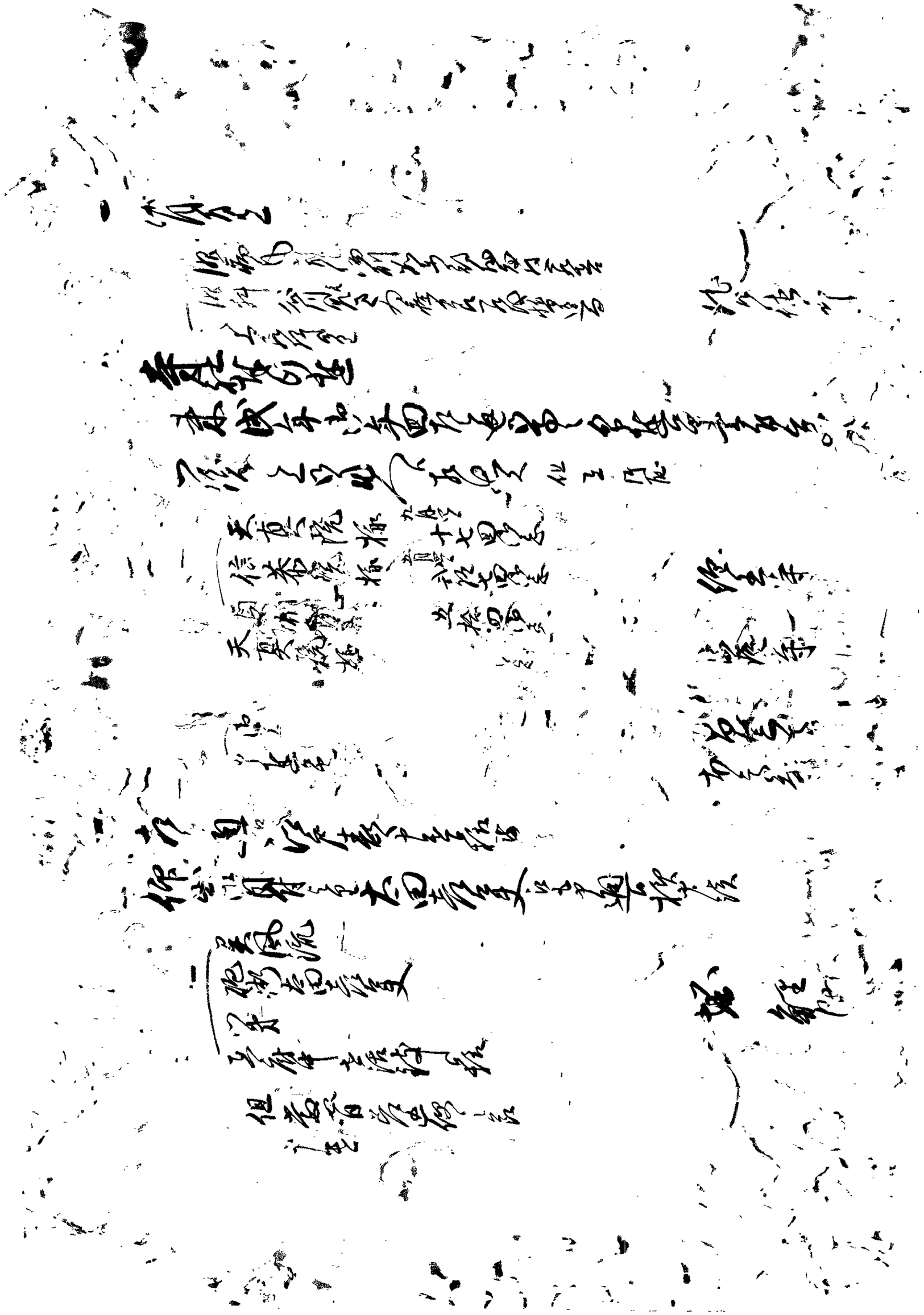
嘉永

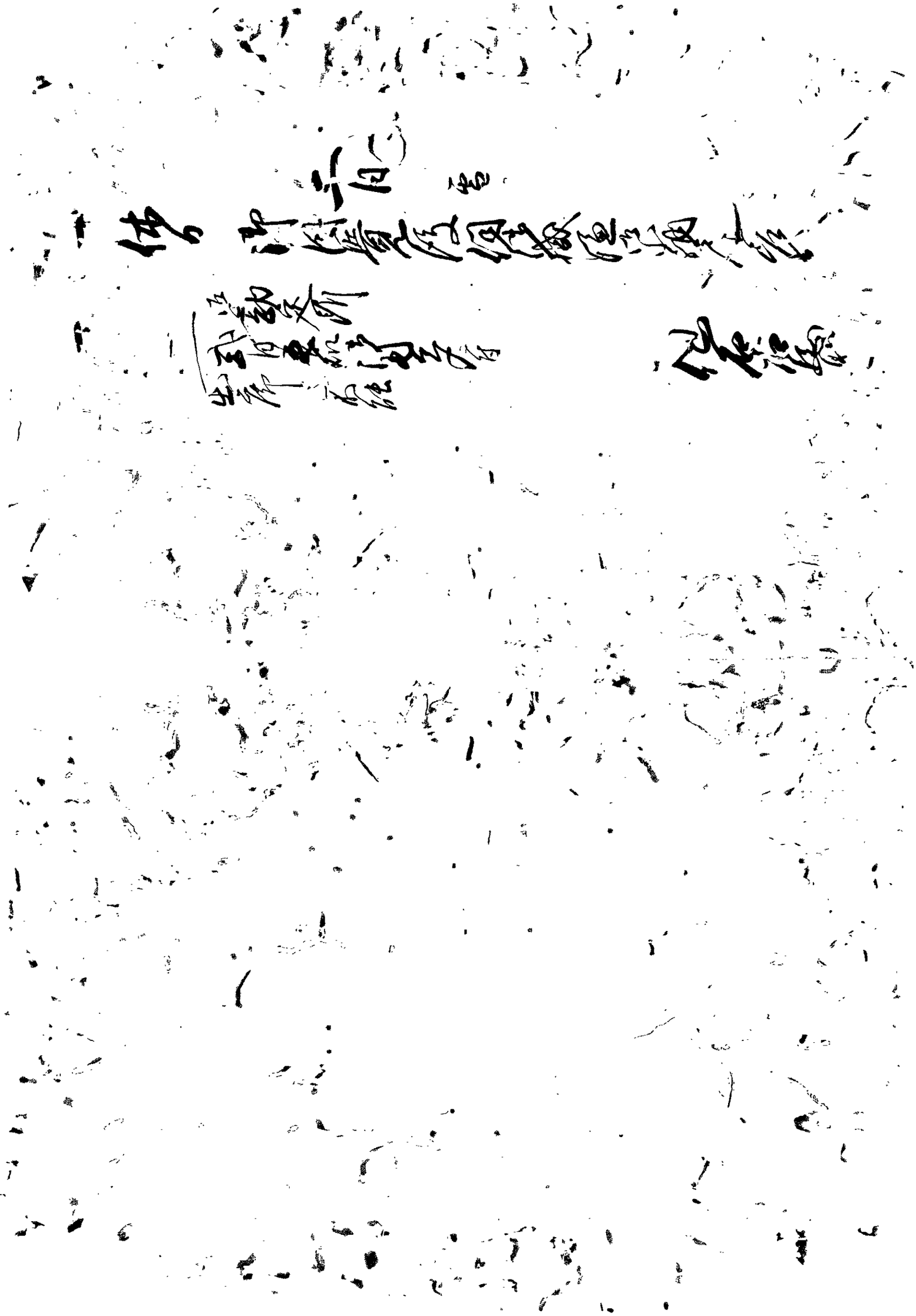
二年

十二月

出石町公民館蔵







一休日 中国要人招待会

三月一日 電

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[

七日

十二日雨

一例刻出仕御国替後何事被仰渡候哉之事

一病気ニ付欠勤

右之通

御座候御尋ニ付御書付ヲ以申上候以上

仙石監物

十二月

一病気ニ付欠勤

右之通

御座候御尋ニ付御書付ヲ以申上候以上

十二月

一病気ニ付欠勤

右之通

御座候御尋ニ付御書付ヲ以申上候以上

十二月

一

今日表御役人

今般為上使御発駕

御通行被遊候

一

今日表御役人

今般為上使御発駕

御通行被遊候

一

今日表御役人

今般為上使御発駕

御通行被遊候

長谷川

井上源次

西川忠藏

一精照者御通奥通行
同々左之通

佐賀藩
佐次郎
従者
辻　五平次
従者
下川　新助
従者
徳岡　蔵助
従者
小野　宋七

一右同断

佐賀藩
佐次郎
従者
行司　市兵衛
従者
行司　武兵衛
清水関右
従者
小野　宋七

一奥将軍　御発駕之節
高張弐張宛之外
一切無之候事

公方御
奥将軍

二粒二百文ヽ
此籾一粒二百文
一下之百姓共方ゟ
當ル
南部領ゟ

十二日

一今朝出門拝辞迄　御出立迄　御留守居衆御供衆被仰付候事

一夕七時分ニ　御帰城迄　御留守居衆御供衆被仰付候事

一　大広間之儀

御敷居之儀ハ　御帰城之節ハ　御取除之事

一　御敷台之儀ハ　御帰城之節ハ　御取除之事

一　御玄関之儀ハ　御帰城之節ハ　御取除之事

一　御玄関前

十九日 雪降

一 例刻出仕 當番并伺候

一 上ゟ御手樣被遣御小納戸ヲ以

一 御手樣被遣候御返答

一 一同御前ニ罷

當番

一

一

一

一

一 廿日 晴

一 御庭掃除

一 御手樣被遣候御返答

一 御手樣被遣候御返答

一 御手樣被遣候御返答

一 休日 十六日 晴

一 休日 十七日 晴

大蔵院殿
法忌日牌
位奉安
奉拝礼畢

一 右御位牌奉安畢

一 導師 清祖

一 導師之儀者 十八日之朝七ツ時

市代香

公家衆

十八日

一 雨

中濱太郎

十九日大雪

一休日　市日農度何法被烟江小獨尸老屋
一案前有二千年古樹今日
市仏清淨遊人外大雪香　市冬子
作出自當中生
一東通名綾古今淡墨例墨人卓波

市用之故在今

昨日雪林古松

但雪後之日在林

福永法雄

茶岩

一 例刻出仕　大日大電

一 [illegible]　[illegible]

右令勅旨候事

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

右勅旨候事

一 [illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

滿料

滿料

公茂森
市部長
富
市長
任命
茂
義父記
義
義信
李
廣爾
森
森
米澤
利
佛會

休日 次二日 晴

御目覚後伺候 機嫌宜小網氏参

休日 次二日

御目覚後伺候 機嫌宜小網氏参

大八目 雲

右之通於
御前ニ而
御尋ニ付申上候通
御座候間此段申上候
以上
四月廿九日

勤方ニ出ル之通

右ニ付

名代

右同断

但シ名代ニ差出候節ハ

名代ニ差出候節ハ

名代

右同断

但シ名代ニ差出候節ハ

名代

書付ニ之通

前ニ之通

入用方ニ付

入用方ニ付

半月代弐人宛歩行仕来ル事

一 柳町
　 本間少兵衛
　 波逸喜平
　 増田佐三

半月代弐人宛歩行仕来ル事

一 岩市
　 次兵衛
　 稲垣重門
　 松枝源平

半月代弐人宛歩行仕来ル事

一 井上源次
　 曲渕佐源
　 戸山清蔵
　 河合金助

武香

西川君
小林六之丞
金次郎
熊吉
七兵衛

本津に滞在お決め
給ふ由なれば
前ノ一通

醫師
小林

徒士頭
徒士

同十二日

学校掛ヶ
本間九十郎

御達ノ末春
御家勘定奉行
一歩減初

一歩減ノ

仰出　但家財橋之者
　　序之節之事

一　元日諸元大名
御流儀年頭
一　二日発足諸
御流儀御
　　文
　　
御門之事
於医師之家
　　十二月廿八日

外出人
御医師
町医師

江戸御年頭
　　
　　
　　

